資料　1

寒川 学びプラン

令和元年度事業報告（案）

ともに学び・ともに支えあう
自己実現と協働のまち・さむかわ

寒川町

「寒川　学びプラン」令和元年度事業報告

事業実施状況の概要

［評価目的］　「寒川　学びプラン」第３期実施計画に掲げた各事業の進捗状況を把握し、その評価を行うことにより、計画の着実な推進と実効性を確保し、「寒川　学びプラン」の目標である「ともに学び・ともに支え合う自己実現と協働のまち・さむかわ」の実現に向け、生涯学習振興を推進する。

［評価項目］　第３期実施計画期間中、令和元年度事業の実施状況の評価

［評価方法］　事業実施担当課が、令和元年度事業の実施状況の評価を次の区分で評価する。

【令和元年度の評価】
Ａ：　目標数値に対して90％以上
Ｂ：　目標数値に対して70％以上90％未満
Ｃ：　目標数値に対して70％未満
Ｄ：　事業を実施できなかった

［評価の結果］

基本方針	事業数	A	B	C	D
第1節　情報提供体制･相談体制	4	4 事業	0 事業	0 事業	0 事業
		100.0 ％	0.0 ％	0.0 ％	0.0 ％
第2節　ライフステージごとの学習	17	13 事業	1 事業	3 事業	0 事業
		76.5 ％	5.9 ％	17.6 ％	0.0 ％
第3節　分野ごとの学習	32	22 事業	4 事業	5 事業	1 事業
		68.8 ％	12.5 ％	15.6 ％	3.1 ％
第4節　学習成果の活用	6	4 事業	1 事業	1 事業	0 事業
		66.7 ％	16.7 ％	16.7 ％	0.0 ％
第5節　参加を支える環境の整備	25	11 事業	5 事業	6 事業	3 事業
		44.0 ％	20.0 ％	24.0 ％	12.0 ％
合　　計	84	54 事業	11 事業	15 事業	4 事業
		64.3 ％	13.1 ％	17.9 ％	4.8 ％

「寒川　学びプラン」令和元年度事業報告

第1節　情報提供体制・相談体制

①情報提供の充実

	NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
重点事業①	1	生涯学習関連事業の情報提供 【重点事業①】 町民の生涯学習を推進するため、各課等で行われる講座・教室等の情報を取りまとめ、情報提供を行います。（さむかわ町民大学）	各課等で行われる年間の講座、教室等の情報をとりまとめた「さむかわ町民大学・さむかわゆうゆう学園ガイド」を年2回（上半期、下半期）発行する。	「さむかわ町民大学・さむかわゆうゆう学園ガイド」を計画どおり年2回発行し、講座等の情報を提供した。 広報さむかわの講座等参加者募集の記事で、さむかわ町民大学・さむかわゆうゆう学園の対象のものは、マークをつけて周知を図った。	各課等で行われる年間の講座、教室等の総事業数（件）	150 136	150 137	150 171	150 185	150	A	町民に対して、生涯学習関連事業の情報提供をすることで、学習意欲の喚起、学習機会の提供をすることができた。	協働文化推進課
	2	広報活動事業 広報紙、町ホームページ、メール配信サービス等の様々な媒体を活用し、行政の施策や事業など町の情報提供を行います。	広報紙、町ホームページ、メール配信サービス、広報板、ツイッター、テレビ放送、エフエム放送、報道機関など様々な媒体の活用し、行政の施策や事業など町の情報提供を行います。	行政の施策や事業などの情報を次の媒体を活用して提供した。 【活用媒体】 ①広報紙、②町ホームページ、③便利ガイド、④メール配信サービス、⑤広報板、⑥ツイッター、⑦フェイスブック、⑧インスタグラム、⑨ライン@、⑩マチイロ（i広報紙）、⑪新聞・タウン紙（リリース）、⑫J－COM（協力）、⑬FM放送局（協力）、⑭マイ広報紙、⑮インターネットラジオ	情報提供を行う媒体数（件）	11 11	11 13	14 14	15 15	16	A	これまで展開してきた情報発信媒体に加え、あらたに平成31年4月より本格始動したインターネットラジオ「さむすういーと」を活用し、スマートフォンやパソコンなどから手軽に情報を入手できる体制を強化した。 さらに、既存情報発信媒体として運用しているインスタグラムにおいて、あらたなフォロワー確保のための企画(写真展、広報誌の表紙募集)と、利用者とのさらなるコミュニケーションの強化を図った。結果として、10,000人以上のフォロワーを獲得した(情報を受ける人の確保)。	広報戦略課
重点事業②	3	生涯学習情報紙の発行 【重点事業②】 町民に生涯学習に関する情報提供を行うため、生涯学習に関する情報紙を発行します。（生涯学習総合案内、子ども生涯学習情報紙すきっぷ）	・町内の子ども向けの講座やイベント等を掲載する情報紙「すきっぷ」を年4回発行する。 ・町が実施する生涯学習事業を紹介する「さむかわ生涯学習総合案内」を年1回発行する。	「すきっぷ」を計画どおり年4回発行し、町内の幼稚園、保育園、小学校に通う児童全員に配布した。 また、「寒川生涯学習総合案内」を発行し、町が行う生涯学習事業に関する情報を提供した。	生涯学習情報紙の年間発行回数（回）	5 5	5 5	5 5	5 5	5	A	定期的に「すきっぷ」を配布することにより、子ども向けの生涯学習の情報媒体として定着し、講座等への参加にもつながっている。	協働文化推進課

②相談体制の充実

NO	事業名	事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告									担当課
				元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値					R1評価	事業の成果・課題等	
						H28	H29	H30	R1	R2			
4	総合的な相談体制の充実	生涯学習に関する情報の収集・発信や各種相談への対応を行います。	・団体等からの広報掲載依頼に対応し、生涯学習に関する情報の発信を行う。 ・生涯学習活動に関する相談に随時対応する。	団体からの依頼に基づき、広報さむかわへの掲載依頼を行った。 また、生涯学習活動に関する相談に応じ、関係課等との連絡調整を図った。	団体からの依頼による広報記事掲載件数（件）	10	10	10	10	10	A	各団体等の活動を地域に周知し、文化・芸術活動の振興、国際交流機会の提供等を図った。 また、生涯学習活動に関する相談に対応し、相談者の学習活動等へ繋げることができた。	協働文化推進課
						25	14	14	11				

第2節　ライフステージごとの学習

1　乳幼児期、青少年期の学習支援

(1)家庭等における教育力の向上

①家庭教育の推進

NO	事業名	事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告									担当課
				元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値					R1評価	事業の成果・課題等	
						H28	H29	H30	R1	R2			
5	家庭教育講座等開催事業	子育て家庭を支援するため、家庭教育についての講座・教室・講演会等の学習機会を提供します。	家庭教育に関する講座を公民館講座として実施 ①ママとベビーのふれあい体操（10月・2回・各回10組） ②リトミック&おやつ作り（11月・2回・20組）	①ママとベビーのふれあい体操（町民センター）11/14（木）、11/25（月）午前、全2回、延べ36人参加 ②親子でリトミックを楽しみましょう（南部公民館）10/18（金）、11/25（金）午前、2回、延べ69人参加 ③親子でクラフト教室（南部公民館）9/13（金）午前、参加者14人、1/10（金）午前、参加者16人	講座・教室等の開催回数（回）	1	1	4	4	4	A	①久し振りに運動できてよかったとの回答が多かったが、引きこもりがちの生活改善のために参加したとの回答もあり、母親の心のケアの一助にもなった。 ②ピアノに合わせて走ったり止まったり、リトミックの楽しさを親子で体感していた。2回目は大雨のため参加者が半減した。 ③親子で工作し、作る喜びを体感し、できあがったもので遊ぶことで、親子のふれあいや参加者同士の交流を図れた。	教育総務課
						3	3	6	6				

②幼児教育の推進

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
6	子ども読書ふれあい事業 幼児期から本と出会い、親しむ場を提供するため、おはなし会（絵本の読みきかせ）の事業を実施します。	未就学児と保護者を対象とした「おはなし会」を毎週土曜日に開催します（50回開催）。また、0歳児から2歳児と保護者を対象とした「おひざにだっこのおはなし会」を毎月第4水曜日に開催します（10回開催）。他に、夏と冬に幼児および小学校に分けてスペシャルお話会やぬいぐるみお泊り会での読み聞かせを開催する予定です。	未就学児と保護者を対象とした「おはなし会」を毎週土曜日に開催した。（43回開催） 0歳児から2歳児までと保護者を対象とした「おひざにだっこのおはなし会」を毎月第1日曜日と第4水曜日に開催した。（21回開催） ぬいぐるみおはなし会（5/24、12/13） 夏のスペシャルおはなし会（7/27） 真夏の夜のこわ～いおはなし会（8/25） クリスマススペシャルおはなし会（12/21） おりがみとおはなし会（4/28）等を実施。 定期的に開催しているおはなし会は認知されており、参加者も定着し継続的に参加してくれている。また、スペシャルのおはなし会についてもしっかりとした準備を基に工夫を凝らして開催しているので参加者も多い。コロナウイルスの影響で2月後半から3月にかけては開催できない状況となった。	おはなし会等の開催回数（回）	60 61	60 61	60 66	60 70	60	A	子どもと読書をつなぐきっかけづくりのため、「おはなし会」をボランティアの協力を得て、しっかりとした準備のもと開催しており、参加者も多く定着が図られている。	総合図書館（教育総務課）
7	乳幼児を対象とした事業 文化教養の向上や地域づくりに資するため、ライフステージ（乳幼児期）ごとの講座・教室等を行います。	【北部】おはなし図書館（18回）、夏休みおはなし図書館（5回）、親子サロン（土・日以外） 【南部】おはなし広場（11回）、リトミック&おやつ作り（2回）、親子のための開放スペース（月・金）	【北部】おはなし図書館（17回）、夏休みおはなし図書館（5回）、親子サロン（土・日以外） 【南部】おはなし広場（10回）、親子でクラフト教室（2回）、親子でリトミックを楽しみましょう（2回）、親子のための開放スペース（月・金）	講座・教室等の開催回数（回）	10 42	10 47	34 41	34 36	34	A	おはなし会や親子で参加できる講座、イベント等を開催し、親子のふれあいの場を提供することができた。 北部公民館で「親子サロン」、南部公民館で「未就園児とママのための開放スペース」を設け、乳幼児期の親子へ開放する機会を設けている。 3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、毎月定期開催しているおはなし図書館、おはなし広場が中止となった。	公民館（教育総務課）

③子育て支援の推進

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
8	子育て支援センター事業 子育てに関する相談、啓発活動、サークルの育成、支援などの事業の実施や、利用者のきっかけづくりとなるイベント等を開催します。	子育てに関する相談、啓発活動、サークルの育成、支援などの事業の実施 実施日：月～金10：00～16：00（土・日・祭日・年末年始及び月1回月曜の午後を除く）	子育てに関する相談、啓発活動、サークルの育成、支援などの事業を行った。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月2日より3月31日までひろばは閉所し、電話での相談受付を継続して行った。	子育て支援センターの利用者数（人）	12,250 9,101	12,500 9,200 9,259	9,230 9,342	9,260 8,521	9,260 9,430	A	育児や子育てに関する情報提供と相談対応など子育て支援体制の充実を図った。 また、年度終盤は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため電話相談のみの実施となったが、育児不安を抱える保護者に対し手紙や電話で状況の把握に努めた。	子育て支援課
9	母子健康教育事業 妊婦、乳幼児とその保護者等を対象に、育児知識と技術の啓発、普及を図るため、父親・母親教室等を実施します。	①父親・母親教室：1コース4日年5回 ②父親母親教室OB会：1コース2日年5回 ③離乳食講習会：前期12回　後期6回 ④7か月児相談　年12回 ⑤あそびの広場：年12回 ⑥育児の今・昔はやわかり講座：1回 ⑦育児相談：年24回 ⑧1歳6か月児健診：年12回 ⑨2歳児歯科健診：年12回 ⑩3歳6か月児健診：年12回 育児や子育てに関する情報提供と相談できる場を充実します。	①父親・母親教室：1コース4日年5回延べ　351人 ②父親母親教室OB会：1コース2日年5回 9日　延べ　58人 ③離乳食講習会：前期11回　後期6回延べ　295人 ④7か月児相談　年11回　延べ301人 ⑤あそびの広場：年12回　延べ311人 ⑥育児の今・昔はやわかり講座：1回 延べ　10人 ⑦育児相談：年22回延べ　83人 ⑧1歳6か月児健診：年11回延べ　349人 ⑨2歳児歯科健診：年11回　延べ325人 ⑩3歳6か月児健診：年11回延べ381　人	講座・教室等の開催回数（回）	115 128	115 128	115 127	115 121 125	115 121	A	各種講座・健康診査を通して、必要な情報を提供し、相談先を周知することができた。 また、3月以降は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止した事業はあったが、相談等は必要に応じ対応することができた。	子育て支援課
10	地域子育て環境づくり支援事業 地域社会全体で子育てを支援する環境づくりを推進するために、子育て支援に関する事業を行う団体に対し、事業協力（補助）を行います。	地域社会全体で子育てを支援する環境づくりを推進するために、子育て支援に関する事業を行う団体に対し、事業協力（補助）を行います。	地域社会全体で子育てを支援する環境づくりを推進するために、子育て支援に関する事業を行う3団体に対し補助を行った。	実施団体数（団体）	2 2	2 2	2 4	2 3	2	A	「不登校サポートネットワーク事業」、「小谷こどもカフェ」、「親子で体を使った季節のイベントを楽しむ事業」の3事業について支援決定をした。 町内に子育て支援をする団体が少ないことから、地域社会全体で子育てを支援していくための意識を高めるための啓発が必要なため、更なる制度周知を行っていくことにより、支援数の増加を目指す。	子育て支援課

(2)学校、地域の連携による学習支援と青少年の健全育成

①学校における学習の充実

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
11	「生きる力」育成事業 児童・生徒の実態を生かした知育・徳育の向上など「生きる力」の育成を図るため、校内研究や芸術体験事業の充実のための支援を行います。	・新学習指導要領の開始に向けて、校内研究の充実への支援 ・各小学校の芸術体験事業のための一部補助	町内全小・中学校において、「さむかわ学びっ子育成事業」を通じて、校内研究の充実を図るとともに、学校訪問等の機会を捉え、適宜指導・助言を行っている。 芸術鑑賞については、町立小学校の全てで実施し、子どもたちの豊かな情操の育成を図っている。	校内研究及び芸術鑑賞の取組校数（校）	16 16	16 16	16 16	~~16~~ 13 13	~~16~~ 13 	A	校内研究の充実に向けて、各小・中学校において外部講師を招聘し、最新の教育実践に基づく研究を実施するとともに、一之宮小学校で研究発表会を開催し、研究成果を普及した。また、町研究推進委員会を通じて、各校の研究状況について情報共有を図った。今後は、指導・助言の質の向上を図り、更なる校内研究の深まりにつなげることが重要である。 芸術鑑賞については、小学校段階の成長を見通しながら、今後も実施方法等について精査していくことが必要である。	学校教育課
12	「地域のせんせい」ふれあい推進事業 体験的な教育活動と個に応じた指導などの充実を図るため、地域協力者の活用を推進します。	地域の人材を活用して、町内小中学校における授業の補助、体験学習等を行う。 （各校の実態による）	平成24年度より実施している事業である。小学校では授業の講師・補助などの学習支援が中心となり、中学校では、部活動の指導など、地域の人材を学校の教育活動の中で活用をするなど、その取り組みが定着してきている。	体験的教育活動と指導の項目数（件）	45 61	45 52	45 49	45 54	45 	A	町立小中学校においては、教育課程に位置付けて実施を行っている。今後も各校の実態に応じた取り組みを継続していく。	学校教育課

②地域における学習の充実

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
13	さむかわゆうゆう学園の開催 青少年に地域での学習の機会を提供し、学びに目を向ける動機づけとなるよう、町の機関等が実施する事業をとりまとめて参加を奨励します。	各課等で行われる年間の講座、教室等の情報をとりまとめた「さむかわ町民大学・さむかわゆうゆう学園ガイド」を年2回（上半期、下半期）発行する。 対象事業に1回参加するごとに、スタンプカードにスタンプを1個押し、10個スタンプを集めた申請者に修了証と記念品を贈呈する。	「さむかわ町民大学・さむかわゆうゆう学園ガイド」を計画どおり年2回発行した。 また、子ども向け生涯学習情報紙「すきっぷ」にゆうゆう学園対象講座等を掲載し、町内の幼稚園、保育園、小学校に通う児童全員に配布した。 申請者に対し、終了証及び記念品を交付した。	修了証交付人数（人）	50 35	50 39	50 27	50 33	50	C	「さむかわ町民大学・さむかわゆうゆう学園ガイド」や「すきっぷ」の発行を通じて、子ども向けの各講座やイベントへの情報提供をすることができた。 3月の「寒川わくわくブックマーケット」内で終了式の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施することができなかった。 交付人数は、昨年度に比べ増加したが、目標数値には達していないため、引き続き周知に力を入れていく必要がある。	協働文化推進課
14	青少年を対象とした事業 文化教養の向上や地域づくりに資するため、ライフステージ（青少年期）ごとの講座・教室等を行います。	【センター】子ども映画会（6回）、科学少年団（5回）、子どもパステルアート教室（1回）、やってみようよ紙芝居（2回）、昔遊び教室（1回）、小学生英会話教室（2回）、親子絵つけ教室（1回）、子ども書道教室（3回）、子どもサイエンスフェスティバル（1回）、ジュニア絵画教室（2回）、ジュニア絵画展（1回）、子ども茶会（1回）、書き初め大会（1回）、星空観察会（1回）【北部】おはなし図書館（18回）、夏休みおはなし図書館（5回）、将棋教室（21回）、百人一首かるた教室（大会含む11回）、七夕飾り作り教室（1回）、夏休み子どもフェスティバル（1回）、水彩画教室（2回）、子ども物づくり教室（2回）、和紙ちぎり絵教室（1回）、モザイクアート教室（1回）、子どもお菓子作り教室（1回）、子ども茶会（1回）、英語で遊ぼう（1回）、子どもパソコン基礎講座（1回）、子ども料理教室（1回）、クリスマスのつどい（1回）【南部】おはなし広場（11回）、子どもクッキング教室（6回）、子どもクラフト教室（4回）、夏休み親子バスツアー（1回）、親子で料理作り（2回）、ヒップホップダンス教室（2回）、子ども絵画教室（2回）、夏の子ども料理作り（1回）、クリスマスひろば（1回）、私のやる気スイッチ（2回）、中学生クッキング教室（1回）	【町民センター】15事業32回 【北部公民館】15事業30回 【南部公民館】11事業31回	講座開催回数（回）	43 79	43 99	108 94	108 93	108	B	青少年を対象にした様々な分野の事業を開催し、子どもたちが様々なことを学び、体験できる環境を提供することができた。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月3日より全館が臨時休館となり、3月の事業をすべて中止としたことにより、町民センターでは2事業2回、北部公民館は2事業3回、南部公民館は1事業1回が中止となった。	公民館 （教育総務課）

③青少年の健全育成

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
15	青少年育成事業 青少年の健全育成に向け、幅広い年齢層が参加できる事業の実施や指導員、リーダーの育成を図り、青少年活動を支援します。	子どもまつり（1回） 小学生体験学習事業（2事業） 創意くふう展(1回） 青少指定例会（12回） 子ども会派遣（2回） 青少年問題協議会（年2回） 成人式（1回） 愛護パトロール(3回） ジュニア・リーダーズクラブ定例会（11回）	子どもまつり（1回） 小学生体験学習事業(2事業） ・いも掘り体験（1回） ・キャンプ（1回） 創意くふう展(1回） 青少指定例会（11回） 青少指派遣（2回） 愛護パトロール（5回） 青少年問題協議会（年2回） 成人式（1回） ジュニア・リーダーズクラブ定例会（9回）	事業開催数（回）	31 35	31 35	24 32	~~24~~ 35 34	~~24~~ 35	A	平成28年度から平成30年度までの3年間実施できなかったキャンプを久しぶりに実施できた。実施後のアンケートでは、「楽しかった」「知らない人とも仲良くなれた」「また参加したい」等の感想があり、有意義だった。	保育・青少年課
16	ふれあい塾運営事業 放課後の体育館を活用し、地域や児童クラブとの連携をとりながら、安心して遊べる場の提供、環境整備を行います。	週3日（月・水・金）町立5小学校体育館で、指導員と見守りボランティアを配置し開催	各小学校体育館で80日程度開催	参加人数（人）	14,500 14,918	14,500 10,771	15,000 8,780	15,000 6,120	~~15,000~~ 10,000	C	台風被害で令和元年10月中旬から小谷小学校体育館が使用できなくなり、小谷小ふれあい塾を休止した。 令和2年3月は新型コロナウイルス感染拡大に伴い全校のふれあい塾を休止した。	保育・青少年課

２ 成人期の学習支援

①多様な学習機会の充実

NO	事業名	事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告									担当課
				元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値					R1評価	事業の成果・課題等	
						H28	H29	H30	R1	R2			
17	さむかわ出前講座の開催	町民と行政が共に学びながらまちづくりを推進するために、団体等の依頼に応じ、学習を目的とした集会等に町職員を講師として派遣します。	町民で構成される団体やグループの依頼に応じて、町職員を講師として派遣する。	「さむかわ出前講座」のチラシを発行した。 また、各団体の依頼に基づき、各課協力により下記のとおり講座を実施した。 令和元年度派遣実績 講座メニュー：25講座 依頼数：10件 受講者数：412人	派遣回数（回）	15 12	15 3	15 7	15 8	15	C	団体等からの申請により希望テーマに対し派遣を行い、学習機会を提供することができた。 10件の派遣依頼があったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため2件は中止となってしまった。昨年度に比べ派遣回数は増加したが目標値は達成できなかったため、引き続き制度の周知を行うとともに学習ニーズに対応できる体制を目指す必要がある。	協働文化推進課
18	成人期を対象とした事業	文化教養の向上や地域づくりに資するため、ライフステージ（成人期）ごとの講座・教室等を行います。	【センター】博物館見学と桜めぐり（1回）、メダカの飼育講座（1回）、初級アコースティックギター教室（5回）、歴史講座（2回）、環境講座（1回）、さむかわ名画座（4回）、サークル入会体験フェスタ（2回）、ブルースハープ・ライブセッション（1回）、浴衣着付け教室（2回）、盆踊り教室（1回）、さむかわダンスフェスティバル（1回）、地域住民のためのコンサート（1回）、文化講演会（1回）、美術館見学（1回）、ものづくり講座（2回）、さむかわ合唱祭（1回）、工場見学（1回）、ママとベビーのふれあい体操（2回）、さむかわ音楽祭（1回）、東洋大学出前講座（1回）、だがしや楽校（3回）、書道入門講座（2回）、お飾り講習会（1回）、健康麻雀講座（4回）、寒川寄席（1回）、人権講座（1回）、防災講座（1回）、はじめての小物盆栽講座（1回）、文化財出張展示（1回）、公民館まつり 【北部】ニュースペーパーバッグ作り講座（1回）、サークル入会体験フェスタ（2回）、古典芸能講座（1回）、寒川を知ろう講座（1回）、健康づくり講座（1回）、バドミントン初心者講習会（6回）、和菓子作り教室（1回）、裂き織り教室（2回）、応援コンサート（1回）、文学散歩（2回）、陶芸教室（1回）、メンズクッキング教室（1回）、スポーツ吹き矢初心者講習会（1回）、あみぐるみ干支作り講習会（1回）、クリスマスピアノコンサート（1回）、お飾り作り教室（1回）、環境講座（1回）、公民館まつり 【南部】和菓子体験教室（1回）、ノルディックウォーキング講座（1回）、気楽に中国料理（1回）、異文化料理講座（1回）、サークル入会体験フェスタ（2回）、ウクレレ伴奏でみんなで歌おう（1回）、洋菓子体験教室（1回）、中級英会話講座（4回）、昭和歌謡を歌いましょう（1回）、一之宮を再発見しよう講座（1回）、ソフトバレー体験講座（2回）、バドミントン初心者講習会（8回）、文学講座（1回）、洋食料理教室（1回）、クリスマスリース教室（1回）、秋のバスツアー（1回）、歌って回想健康法講座（1回）、大人の手芸教室（1回）、タブレットを使った脳トレ体験講座（1回）、料理教室（1回）、血液循環促進マッサージ講座（2回）、寒川神社をもっと知ろう講座（1回）、初心者ウクレレ教室（3回）、音楽講座（1回）、公民館まつり	【町民センター】26事業46回 【北部公民館】19事業26回 【南部公民館】22事業43回	講座・教室等の開催回数（回）	32 75	32 55	85 110	90 115	95	A	成人期にかかわらず大人を対象とした様々な分野の事業を年間を通じて開催し、学習機会を提供することができた。 台風や新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定していた事業で、町民センター7事業7回中止、北部公民館2事業2回を中止した。	公民館 （教育総務課）

②就労に関する学習機会の充実

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
19	労働講座等の開催 若者の職業的自立や勤労者の不安等の解消を目的として、講座等の開催や情報提供を行います。	・寒川町商工会と共催で創業支援セミナーを開催。 ・県や関係機関と共催し、若者の就労支援のための講座を開催。 ・労政問題懇話会と町が共催で、労働講座を10月頃に実施予定。	○創業支援セミナー 開催日：5～6月、10～11月（2回） 会場：寒川町役場、寒川町商工会 参加人数：1回目10名、2回目12名 ○湘南合同就職面接会 開催日：令和2年1月24日 会場：藤沢商工会館 ミナパーク 参加人数：53名（10代・20代：16名） ○労働講座 開催日：10月30日（水） 会場：寒川町民センター視聴覚室 参加人数：37名	講座・教室等の開催回数（回）	3 3	3 5	3 3	3 4	3	A	労政問題懇話会との共催により労働講座を開催することができた。 湘南合同就職面接会では、藤沢市・茅ヶ崎市・鎌倉市・ハローワーク藤沢・神奈川県等と共催で実施し、若者の就労機会に繋がる事業を行った。 また、商工会との共催で町内での新規創業者・創業予定者を対象とした創業支援セミナーを開催する事ができた。	産業振興課

３ 高齢期の学習支援

①高齢期における多様な学習機会の充実

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
20	高齢者を対象とした事業 文化教養の向上や地域づくりに資するため、ライフステージ（高齢期）ごとの講座・教室等を行います。	【センター】博物館見学と桜めぐり（1回）、メダカの飼育講座（1回）、初級アコースティックギター教室（5回）、歴史講座（2回）、環境講座（1回）、さむかわ名画座（4回）、サークル入会体験フェスタ（2回）、ブルースハーブ・ライブセッション（1回）、浴衣着付け教室（2回）、盆踊り教室（1回）、さむかわダンスフェスティバル（1回）、地域住民のためのコンサート（1回）、文化講演会（1回）、美術館見学（1回）、ものづくり講座（2回）、さむかわ合唱祭（1回）、工場見学（1回）、ママとベビーのふれあい体操（2回）、さむかわ音楽祭（1回）、東洋大学出前講座（1回）、だがしや楽校（3回）、書道入門講座（2回）、お飾り講習会（1回）、健康麻雀講座（4回）、寒川寄席（1回）、人権講座（1回）、防災講座（1回）、はじめての小物盆栽講座（1回）、文化財出張展示（1回）、公民館まつり 【北部】ニュースペーパーバッグ作り講座（1回）、サークル入会体験フェスタ（2回）、古典芸能講座（1回）、寒川を知ろう講座（1回）、健康づくり講座（1回）、バドミントン初心者講習会（6回）、和菓子作り教室（1回）、裂き織り教室（2回）、応援コンサート（1回）、文学散歩（2回）、陶芸教室（1回）、メンズクッキング教室（1回）、スポーツ吹き矢初心者講習会（1回）、あみぐるみ干支作り講習会（1回）、クリスマスピアノコンサート（1回）、お飾り作り教室（1回）、環境講座（1回）、公民館まつり 【南部】和菓子体験教室（1回）、ノルディックウォーキング講座（1回）、気楽に中国料理（1回）、異文化料理講座（1回）、サークル入会体験フェスタ（2回）、ウクレレ伴奏でみんなで歌おう（1回）、洋菓子体験教室（1回）、中級英会話講座（4回）、昭和歌謡を歌いましょう（1回）、一之宮を再発見しよう講座（1回）、ソフトバレー体験講座（2回）、バドミントン初心者講習会（8回）、文学講座（1回）、洋食料理教室（1回）、クリスマスリース教室（1回）、秋のバスツアー（1回）、歌って回想健康法講座（1回）、大人の手芸教室（1回）、タブレットを使った脳トレ体験講座（1回）、料理教室（1回）、血液循環促進マッサージ講座（2回）、寒川神社をもっと知ろう講座（1回）、初心者ウクレレ教室（3回）、音楽講座（1回）、公民館まつり	【町民センター】26事業46回 【北部公民館】19事業26回 【南部公民館】22事業43回	講座・教室等の開催回数（回）	15 75	15 55	85 110	90 115	95	A	高齢者にかかわらず大人を対象とした様々な分野の事業を年間を通じて開催し、学習機会を提供することができた。 また、北部公民館、南部公民館において、年間を通じて敬老室を開放し、高齢者を中心として、地域住民の交流の場となった。 台風や新型コロナウイルス感染拡大防止のため、町民センター7事業7回中止、北部公民館2事業2回を中止した。	公民館 （教育総務課）
21	高齢者生きがいづくり等支援事業 地域での生きがいづくり、健康づくり推進のため、シニアクラブの活動を支援します。	シニアクラブ活動事業費、シニアクラブ連合会職員の人件費の補助を継続するとともに、多様化する高齢者のニーズに対応できるよう、活動方法に関するアドバイスやノウハウの提供等、必要な支援を行う。	シニアクラブ活動等事業・シニアクラブ連合会職員の人件費補助 シニアクラブ連合会 シニアクラブ数：15クラブ 会員数：690人（3月末日時点）	シニアクラブ加入者数（人）	750 724	755 714	760 710	765 690	770	A	シニアクラブへの支援を通じ、町内の高齢者の生きがいや健康づくりを推進することができた。 令和元年度町広報にて周知を行い開催したカラオケ教室、毎月開催しているシニア健康体操教室を行うなど、町民に向け積極的なPRができた。 今後は、加入者の増加を目指し、より積極的なPRを行っていく。	高齢介護課

第3節　分野ごとの学習

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
重点事業③ 22	社会教育振興事業【重点事業③】 文化教養の向上や地域づくりに資するため、住民ニーズにあわせた講座・教室等を行います。（公民館講座）	【センター】子ども映画会（6回）、科学少年団（5回）、子どもパステルアート教室（1回）、やってみようよ紙芝居（2回）、昔遊び教室（1回）、小学生英会話教室（2回）、親子絵つけ教室（1回）、子ども書道教室（3回）、子どもサイエンスフェスティバル（1回）、ジュニア絵画教室（2回）、ジュニア絵画展（1回）、子ども茶会（1回）、書き初め大会（1回）、星空観察会（1回）、博物館見学と桜めぐり（1回）、メダカの飼育講座（1回）、初級アコースティックギター教室（5回）、歴史講座（2回）、環境講座（1回）、さむかわ名画座（4回）、サークル入会体験フェスタ（2回）、ブルースハープ・ライブセッション（1回）、浴衣着付け教室（2回）、盆踊り教室（1回）、さむかわダンスフェスティバル（1回）、地域住民のためのコンサート（1回）、文化講演会（1回）、美術館見学（1回）、ものづくり講座（2回）、さむかわ合唱祭（1回）、工場見学（1回）、ママとベビーのふれあい体操（2回）、さむかわ音楽祭（1回）、東洋大学出前講座（1回）、だがしや楽校（3回）、書道入門講座（2回）、お飾り講習会（1回）、健康麻雀講座（4回）、寒川寄席（1回）、人権講座（1回）、防災講座（1回）、はじめての小物盆栽講座（1回）、文化財出張展示（1回）、公民館まつり【北部】おはなし図書館（18回）、夏休みおはなし図書館（5回）、親子サロン（土・日以外）、将棋教室（21回）、百人一首かるた教室（大会含む11回）、七夕飾り作り教室（1回）、夏休み子どもフェスティバル（1回）、水彩画教室（2回）、子ども物づくり教室（2回）、和紙ちぎり絵教室（1回）、モザイクアート教室（1回）、子どもお菓子作り教室（1回）、子ども茶会（1回）、英語で遊ぼう（1回）、子どもパソコン基礎講座（1回）、子ども料理教室（1回）、クリスマスのつどい（1回）、ニュースペーパーバッグ作り講座（1回）、サークル入会体験フェスタ（2回）、古典芸能講座（1回）、寒川を知ろう講座（1回）、健康づくり講座（1回）、バドミントン初心者講習会（6回）、和菓子作り教室（1回）、裂き織り教室（2回）、応援コンサート（1回）、文学散歩（2回）、陶芸教室（1回）、メンズクッキング教室（1回）、スポーツ吹き矢初心者講習会（1回）、あみぐるみ干支作り講習会（1回）、クリスマスピアノコンサート（1回）、お飾り作り教室（1回）、環境講座（1回）、公民館まつり【南部】おはなし広場幼児（11回）、リトミック&おやつ作り（2回）、親子のための開放スペース（月・金）、おはなし広場小学生（11回）、子どもクッキング教室（6回）、子どもクラフト教室（4回）、夏休み親子バスツアー（1回）、親子で料理作り（2回）、ヒップホップダンス教室（2回）、子ども絵画教室（2回）、夏の子ども料理作り（1回）、クリスマスひろば（1回）、私のやる気スイッチ（2回）、中学生クッキング教室（1回）、和菓子体験教室（1回）、ノルディックウォーキング講座（1回）、気楽に中国料理（1回）、異文化料理講座（1回）、サークル入会体験フェスタ（2回）、ウクレレ伴奏でみんなで歌おう（1回）、洋菓子体験教室（1回）、中級英会話講座（4回）、昭和歌謡を歌いましょう（1回）、一之宮を再発見しよう講座（1回）、ソフトバレー体験講座（2回）、バドミントン初心者講習会（8回）、文学講座（1回）、洋食料理教室（1回）、クリスマスリース教室（1回）、秋のバスツアー（1回）、歌って回想健康法講座（1回）、大人の手芸教室（1回）、タブレットを使った脳トレ体験講座（1回）、料理教室（1回）、血液循環促進マッサージ講座（2回）、寒川神社をもっと知ろう講座（1回）、初心者ウクレレ教室（3回）、音楽講座（1回）、公民館まつり	【町民センター】45事業 【北部公民館】39事業 【南部公民館】36事業	各公民館における年間実施事業数（件）	100	100	103	106	110	A	あらゆる世代を対象とした様々な分野の事業を年間を通じて開催し、文化教養の向上や地域づくりのための学習機会を提供することができた。 引き続き、生活課題や学習ニーズの多様化に対応した事業を開催していく必要がある。	公民館 （教育総務課）
					74	89	121	120				

1　文化・芸術

①文化・芸術について知り・学ぶ機会の充実

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
23	地域文化振興事業 文化活動の推進・発展を図るため、文化芸術に関する事業の実施、近隣の文化団体との交流機会の提供を行います。	・町文化連盟と寒川町文化祭実行委員会を組織し、寒川町文化祭を開催する。 ・藤沢市・茅ヶ崎市と連携し、湘南の魅力発見プロジェクト（ワークショップ事業、映像配信事業）を実施する。	・第50回寒川町文化祭を開催し、21団体による舞台発表、展示、大会等を実施した。 期間：10月12日（土）～11月17日（日） 会場：町民センター・南部文化福祉会館 参加・見学者数：5,417人 ・湘南広域都市行政協議会広域文化活動部会（2市1町）「湘南の魅力発見プロジェクト」ワークショップ及び映像配信事業を実施した。 実施日：8～10月、全5回 参加者数：18人	実施事業数（件）	3 3	3 3	3 3	3 3	3	A	台風の影響により、第50回記念イベント等いくつかの催しを中止せざるを得ない状況があったが、文化祭の開催により、地域の文化団体の発表の場をつくり、住民の文化活動の推進と文化意識を深めることができた。 また、「湘南の魅力発見プロジェクト」では、小学3年生から中学3年生までを対象に「アニメーション」をテーマにしたワークショップを開催し、湘南地域（2市1町）の文化振興、地域間交流、次世代育成を図り、新たな湘南の魅力の発見及び発信をすることができた。	協働文化推進課
24	総合図書館運営事業 図書、雑誌、視聴覚資料等を収集・提供や資料展示、企画事業により、文化芸術等様々な知的要求に応える図書サービスを展開します。	様々な視点からテーマを設け、図書等の資料を紹介する「企画展示」、開けてからのお楽しみ「新春福袋」、週代わりで絵本を紹介する「絵本小規模展示」、図書と視聴覚資料を一緒に紹介する「複合展示」などを実施します。また、文書館、教育委員会、町民窓口課、環境課など町の各部署と共催した展示も行います。	様々な視点からテーマを設け、図書資料を紹介する「企画展示」、図書資料と視聴覚資料を同時に展示する「複合展示」、町の各部署との共催展示、新春恒例の福袋を行った。 企画展示では「被爆樹木」のパネルと戦争と平和関連資料の展示、林野庁の協力を得た「さむかわのみぢかな木」、「写真集」など特色のある展示を行った。また、新規にYAコーナーを設け、図書の利用の少ない中高生の利用促進を図った。コロナウイルスの影響で2月後半から3月は展示の中止、期間の短縮が余儀なくされた。	講座・展示等の開催回数（回）	140 153	140 136	140 108	140 85	140	C	地域の情報発信拠点として、新たな本との出会いの場である企画展示や、図書館利用者の拡大等を視野に入れた企画事業、情報提供のためのポスター掲示やチラシの配架も大切な仕事と捉えている。	総合図書館 （教育総務課）

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
25	文書館保存資料活用事業 寒川地域に関する記録資料を調査、収集、整理、保存し、利用に供するとともに、資料を用いた普及活動等を行います。	古文書講座(5月～10月、6回)、講演会(2回)、企画展(6月・10月、2回)、ミニ展示(7月・9月・1月、3回)、資料保存ワークショップ(1回)	5月～10月にかけて古文書講座を開催した(全6回、参加者の延べ人数は146名)。講演会は、8月3日に「くらしにみる時代の変化」を開催した（29名）。企画展は、6月～8月にかけて「広報さむかわの70年」、10月～12月にかけて「県営住宅と岡田遺跡」を開催した。ミニ展示は、1月～3月にかけて「子年のできごと」を開催した。2月1日に資料保存ワークショップ「錆びや傷みから記録を守る」を開催した（参加者12名）。	講座・展示等の開催回数（回）	16 18	16 19	19 18	19 11	19	C	古文書講座、講演会、企画展などの普及事業を通じて、館蔵資料を紹介することができた。また、資料保存ワークショップでは、参加者に紙資料の劣化を防ぐ手法について学ぶ機会を提供した。体験を通じて、当館の「保存」業務を紹介できたことは大きな成果といえる。今後も当館の機能を紹介する普及事業を展開していきたい。	文書館
26	文化財学習センター事業 文化財の整理保存、修復を行い、展示等の公開事業や企画展、各種普及啓発事業を実施します。	さむかわ考古学講座、布ぞうり作り教室、遺跡発掘発表講演会、ワークショップの開催 文化財学習センター収蔵品出張展示の実施	4～5月　さむかわ考古学講座（全3回　茅ヶ崎寒川広域連携事業、延べ70人） 6月　布ぞうり作り教室（12人） 10月　ワークショップ（22人） 11月　遺跡発表講演会（39人） 4月～3月　観光協会出張展示 10～12月　文書館出張展示	講座・展示等の開催回数（回）	6 8	6 9	4 8	4 8	4	A	関連機関との協力等で、目標値どおり事業を開催することができた。 課題としては各事業ごとに参加者数がばらつきがあり、内容の見直しが必要と思われる。	教育総務課

②文化・芸術活動の促進

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
27	学習成果発表の場の提供 公民館サークルや一般団体の成果発表の場として、展示室及びホールの貸し出しを行います。	展示室及びホールの貸し出し事業	町民センター年間利用実績 展示室1：637回19,659人利用 展示室2：653回5,901人利用 ホール：210回24,668人利用 ※3月3日～3月31日まで臨時休館のため一般貸出停止。	ホール・展示室の年間貸出数（回）	1,500 1,119	1,500 1,498	1,500 1,460	1,500 1,500	1,500	A	町民センターの施設の特色を生かして文化団体、公民館サークル等の活動の発表、作品展示を行い、学習成果発表ができる地域の学びの拠点としての機能を果たした。 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、公民館まつりの中止と3月3日から3月31日まで臨時休館となり、一般への貸し出しを中止した。	町民センター 公民館 （教育総務課）
28	文化団体の育成・活動促進 地域文化の振興及び継承ができるよう、文化団体の育成、活動の支援をします。	町文化連盟への補助金支出、文化団体の広報活動への協力等を行う。	寒川町文化連盟へ補助金を支出し、文化連盟及び加盟する文化団体の活動を支援した。また、活動場所の提供や広報の協力等を行った。	文化連盟の会員数（人）	1,250 1,307	1,250 1,192	1,250 1,153	1,250 1,034	1,250	B	団体活動を支援することにより、町民の文化活動の推進、地域の文化振興を図ったが、会員数は減となった。事業内容等を検討し、幅広い年齢層の参加が得られ、地域文化が継承できるよう引き続き支援をする必要がある。	協働文化推進課

２ 情報化

①情報化について知り・学ぶ機会の充実

NO	事業名	事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告									担当課
				元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値					R1評価	事業の成果・課題等	
						H28	H29	H30	R1	R2			
29	教育コンピュータ活用事業	情報化に対応した教育の充実を図るため、授業におけるICT（情報通信技術）の活用を図り、児童・生徒の学力の定着を目指します。	新学習指導要領に示されているICT機器の活用した授業づくりを行うための環境整備を行うとともに、家庭版学校教育だよりによるeライブラリの活用を啓発していく。	新学習指導要領に対応できるよう、ICT機器整備ともにその推進を図った。eライブラリの活用を促すために、学校教育だより等で周知をした。	児童・生徒のeライブラリ活用率（%）	100 100	100 100	100 100	100 100	100	A	導入されたタブレットPCを活用するなど、授業におけるICTの活用を図った。また、家庭においてeライブラリを活用することができるように取り組んだ。	学校教育課

②情報化の推進

NO	事業名	事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告									担当課
				元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値					R1評価	事業の成果・課題等	
						H28	H29	H30	R1	R2			
30	インターネット資料検索システムの提供	インターネットでの資料検索システムの提供を行います。	パソコンやスマートフォンから図書館の蔵書検索ができる図書館システムの提供を行います。同時に、利用者が持ち込むPC等からインターネット上の情報資源を検索・活用できるように図書館内にWi-Fi接続が可能な環境を提供します。	パソコンやスマートフォンから図書館の蔵書検索、予約、貸出状況が確認できる図書館システムを提供すると同時に館内にWi-Fi環境を整備し、利用者が自分の端末からインターネット上の情報資源を利用できる環境を提供し、広く利用されている。	蔵書検索回数（回）	600,000 661,136	600,000 656,841	600,000 672,902	600,000 706,267	600,000	A	総合図書館HPから蔵書検索ができ、必要とする資料を短時間に探すことができるため、広く活用されている。	総合図書館 （教育総務課）

３　国際化

①国際化について知り・学ぶ機会の充実

NO	事業名	事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告									担当課
				元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値					R1評価	事業の成果・課題等	
						H28	H29	H30	R1	R2			
31	国際交流・国際理解事業	国際交流や国際理解に関する教室・講座等の学習機会を提供します。	さむかわ国際交流協会へ交付金を支出し、協会が実施する国際交流・国際理解に関する事業を支援する。	さむかわ国際交流協会の活動を支援した。 （日本語教室春シリーズ・秋シリーズ／日本語教室学習発表会／ハロウィンプログラム／ホームステイ受け入れ／高校生英語スピーチ大会　等）	講座・教室等の開催回数（回）	3	3	3	3	3	A	さむかわ国際交流協会へ交付金を支出し、協会が実施する講座・教室等に対する支援を行うことにより、学習機会の充実を図った。 日本語教室は、日本語による意志疎通が難しい外国籍住民の支援にもつながっている。	協働文化推進課
						3	3	3	3				

②国際化の促進

NO	事業名	事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告									担当課
				元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値					R1評価	事業の成果・課題等	
						H28	H29	H30	R1	R2			
32	国際交流団体の育成・活動促進	国際化の推進を図るため、国際交流を行う団体の育成・活動支援をします。	さむかわ国際交流協会へ交付金を支出し、協会の国際交流・国際理解に関する活動を支援する。	さむかわ国際交流協会へ交付金を支出し、その活動を支援した。 （日本語教室春シリーズ・秋シリーズ／日本語教室学習発表会／ハロウィンプログラム／ホームステイ受け入れ／高校生英語スピーチ大会　等）	国際交流団体の会員数（人）	50	50	60	60	60	C	交付金をさむかわ国際交流協会が実施する日本語教室の教材費や中国からのホームステイ受け入れ費用等に充てることにより、団体の国際交流・理解に関する活動を支援することができた。	協働文化推進課
						57	51	49	41				

4 スポーツ

①スポーツについて知り・学ぶ機会の充実

NO	事業名	事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告									担当課
				元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値					R1評価	事業の成果・課題等	
						H28	H29	H30	R1	R2			
33	スポーツ活動推進事業	スポーツ活動の推進を図るため、町民に各種スポーツに関する教室・大会等の学習機会を提供します。	①弓道教室 ②春季テニス教室 ③夏季テニス教室 ④秋季テニス教室 ⑤卓球教室 ⑥ボルダリング教室 ⑦フライングディスク教室 ⑧ソフトテニス教室 ⑨さむかわスポーツデイ ⑩レクリエーションフェスティバル ⑪観桜駅伝競走大会 ⑫チャレンジデー ⑬かながわ駅伝 ⑭ヘルスライフアカデミー	①弓道教室（5月～6月）：1回 12人 ②、③、④テニス教室（5月、8月、11月）：3回　70人 ⑤卓球教室（3月）：1回　21人 ⑥さむかわスポーツデイ（10月）：1回　1,573人 ⑦レクリエーションフェスティバル（9月）：1回　112人 ⑧観桜駅伝継走大会（4月）：1回　640人 ⑨チャレンジデー（5月）：1回 31,764人 ⑩かながわ駅伝（2月）：1回　11人 ⑪ヘルスライフアカデミー（毎月）　151人	講座・教室・大会等の開催回数（回）	14	14	14	~~15~~ 14	~~15~~ 14	B	課題 参加者が少ない事業を行わなかったため、目標値を下回った。 新規の参加者をどう取り入れるかが課題である。	健康・スポーツ課
						16	14	15	11				

②スポーツ活動の促進

NO	事業名	事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告									担当課
				元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値					R1評価	事業の成果・課題等	
						H28	H29	H30	R1	R2			
34	スポーツボランティアの育成・活動促進	地域におけるスポーツ活動の支援のため、ボランティアの育成や活動支援をします。	ボランティア活用予定事業----------さむかわスポーツデイ	さむかわスポーツデイ2019を実施 （10月14日、10月27日）	ボランティアの登録者数（人）	50	50	20	20	20	D	ボランティア登録制度の確立が困難なため、イベントごとのボランティア募集を計画したが、実施には至らなかった。	健康・スポーツ課
						0	0	0	0				
35	スポーツ団体の育成・活動促進	スポーツ活動の推進を図るため、団体の育成や活動支援をします。	寒川町体育協会加盟団体に対する振興補助事業、寒川町レクリエーション協会加盟団体に対する育成補助事業。また、各団体実施事業開催の支援。	事業費補助 体育協会　19団体 レクリエーション協会　6団体 各団体実施事業の開催補助	スポーツ団体の会員数（人）	5,530	5,530	5,200	5,200	5,200	A	成果 スポーツ団体に対する事業費の補助、また、事業開催の支援を行うことで、スポーツ団体の事業が円滑に実施された。 課題 特にレクリエーション協会は、高齢化が進んでおり、団体運営において厳しい状況がみられる。	健康・スポーツ課
						5,716	5,135	5,627	5,491				

５　健康・福祉

①健康・福祉について知り・学ぶ機会の充実

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
36	健康、栄養に関する講座等の開催（健康普及事業） 健康づくりや食育に関する学習機会を提供します。	栄養教室　5回（親子、小学生、壮年期、中年期、高年期） 健康運動ボランティア体操の日20回 健康運動ボランティア地域活動43回	①ライフステージ別料理教室：7～2月、5回、延べ123人 ②食育ひろば：6月、1回、延べ865人 ③食生活改善推進員養成講座：10～3月、1コース10日間、延べ30人 ④健康づくり体操の日：年間18回、延べ1005人 ⑤健康運動ボランティア育成講座：年間3回、延べ60人 ⑥健康普及講座：9月、2回、延べ31人 ⑦ロコモ予防教室：10月、2回、延べ67人 ⑧地域活動支援：年間45回（自治会等依頼20回、地域包括支援センター依頼25回）、延べ2166人	講座・教室等の開催回数（回）	65 73	67 76	68 86	68 86	68	A	健康づくり、食育に関する講座の機会を町民に提供することができた。複数の講座の案内を、講座の内容、年齢層に合わせた団体に行うようにしたことで、単発の参加ではなく、継続して健康づくりに取り組んでもらうことができた。 新型コロナウイルス感染症の関係で、年度末から講座等の中止が続いていることから、学習機会の確保が次年度の課題である。	健康・スポーツ課
37	福祉に関する講座等の開催 地域福祉の活発化、理解を深めるための講座や学習機会を提供します。	小中学校福祉協力校助成事業（町内全小中学校における福祉を育む学びの場づくり）、第10回寒川町ふれあい福祉フェスティバル、福祉大会、地域福祉について考える場・地域における福祉体験の場、各種ボランティア講座、成年後見講座、みんなの健康セミナー、認知症サポーター養成講座、地域福祉フォーラム　等	●小中学校福祉協力校助成事業（町内全小中学校における福祉を育む学びの場づくり）→各校において実施>1校はコロナの影響で中止。●第10回寒川町ふれあい福祉フェスティバル→台風19号の接近に伴い中止。●福祉大会→11月に開催、手話とダンスのステージが大好評。●地域福祉について考える場・地域における福祉体験の場→開催。●各種ボランティア講座→ボランティア体験会として開催。●成年後見講座→コロナの影響で中止。●みんなの健康セミナー→開催。認知症サポーター養成講座→開催。●地域福祉フォーラム→コロナの影響で中止。等	講座・教室等の開催回数（回）	20 54（加えて認知症サポーター養成講座の回数）	24 61	24 50	24 46	24	A	住民の方と共に取り組む地域福祉の推進のため、学びの場、体験の場など、多くの機会をもつことができたが、残念ながら、台風19号と新型コロナウイルスの影響で中止となった内容もある。次年度、令和2年度は、新型コロナウイルスの影響を受けたままのスタートとなり、各種の事業をどのようなペース配分で開催できるか、また、開催は年度の後半に集中していくことを想定すると、全ての事業実施が可能なのかどうか不安はある。	福祉課 （社会福祉協議会）

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
38	介護に関する講座等の開催（介護予防事業） 高齢者の社会参加、介護予防に関する学習機会を提供します。	介護保険法に規定される地域支援事業として、介護予防事業を実施する。 一般介護予防事業 ・元気はっけん広場:48回 ・お父さんのためのアンチエイジング講座:24回 ・健康トレーニング教室:40回 ・介護予防講師派遣事業	介護保険法に規定される地域支援事業として、介護予防事業を実施。 一般介護予防事業 ・元気はっけん広場：43回 ・お父さんのためのアンチエイジング講座：21回 ・高齢者健康トレーニング教室：34回 ・介護予防講師派遣事業：94回	講座・教室等の開催回数（回）	148 148	112 147	112 184	112 192	112	A	新型コロナウィルス感染症の影響で一部開催が中止されたものもあったが、目標に掲げた回数をそれぞれ達成できた。 介護予防講師派遣事業が前年度72回から94回と大きく伸びたことで町民自らが積極的に介護予防に取り組む姿勢を作ることができた。 今後も身近な地域での提供を充実させるため、PRに力を入れていく。	高齢介護課

②健康・福祉の活動の促進

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
39	福祉ボランティアの育成・活動促進 地域で福祉活動に関わる人材やボランティアの育成や活動支援をします。	社協ボランティアセンターを拠点としたボランティア活動の相談、斡旋、調整、情報提供を日常的に行うと共にボランティア情報の発信やボランティア講座の開催に取り組みつつ、ボランティア活動に関わる人の裾野を広げていく。講座については、31年度も7月末に体験講座を開催予定。	7月福祉有償運送運転者講習会の開催。 7月ボランティア体験講座の開催。 9月災害ボランティアセンター設置・運営訓練の開催。 11月ボランティア交流会の開催。	ボランティアの登録者数（人）	120 154	130 165	140 153（シニアげんきポイント事業の登録人数は除く）	150 149	150	A	社協ボランティアセンターの運営を日々行う中で、多くのボランティア活動のマッチングを行うとともに、情報発信にも積極的に取り組んできた。ボランティア講座については、令和元年7月に「ボランティア体験会」として開催し、多くのボランティアの協力のもと、様々な内容のボランティア活動の体験をしていただき、それをきっかけに、個人登録ボランティアの新規登録や小中学生の福祉作文の題材として書かれるなど、参加された個人それぞれが、この体験会を機に、学び考え行動する機会となった。	福祉課 （社会福祉協議会）

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
40	運動ボランティアの育成・活動促進 地域での健康づくり推進のため、ボランティアの育成や活動支援をします。	健康運動ボランティア育成講座実施（全3回） 健康運動ボランティアとして活動する者のスキルアップをするため。 内容：さむかわwakuwaku体操と体操指導の方法、身体と頭を使ったレクリエーションの習得、ボランティア活動の考え方のおさらい	健康運動ボランティアとして地域で活動するための技術や意識の向上と、ボランティア自身の体力維持のための、健康運動ボランティア育成セミナーを開催した。 7月3日、18日、24日の全3日間延べ60人	ボランティアの登録者数（人）	51 47	51 45	49 47	49 47	49	A	現役ボランティアとして基礎知識を活かし、活動することができている。また、セミナーで学んだ内容を取り入れて、行っていた。今後もセミナーで学んだことをボランティア同志で確認する機会を作ること、町民全体の健康づくりのための技術、知識の維持向上が図れるようにすることを行う必要がある。また、ボランティアの高齢化が見られ、新人養成が課題となる。	健康・スポーツ課

6 環境

①環境について知り・学ぶ機会の充実

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
41	環境に関する講座等の開催 （環境活動推進事業） 環境問題の認識を深めるため、環境教育・学習の場の提供を推進します。	環境フェスティバル及び環境学習教室（5月）、川の生き物調査隊（7月）、森を知ろう及び親子環境バスツアー（8月）、寒川の河原で遊ぼう（10月）、環境バスツアー（11月）、住みよいまちづくり条例ポスター展（12月）、環境保全研修会及び野鳥観察会（1月）	①環境フェスティバル　5月18日(土)　300人参加 ②環境学習教室　5月18日(土)　56人参加 ③森を知ろう　7月31日(水)　15人参加 ④親子環境バスツアー　8月20日(火)　10人参加 ⑤寒川の河原で遊ぼう　10月19日(土)　人数不明 (河原の自然体験実施できず、室内遊びのみ実施) ⑥環境バスツアー　11月6日(水)　3人参加 ⑦住みよいまちづくり条例ポスター展 12月12日(木)～24日(火)　149点 ⑧環境保全研修会　1月23日(木)　23人参加 ⑨野鳥観察会　1月25日(土)　12人参加 ※ 川の生き物調査隊　中止（台風接近）	講座・教室等の開催回数（回）	9 9	10 8	10 9	10 9	11	A	無料の講師派遣等を活用し、多くの方に参加いただけるよう様々なテーマで環境教室・学習を環境団体と連携して実施することができた。天候やスケジュールの都合から実施できなかった事業があった。 参加人数については、定員に満たない事業がいくつかあり、PRの方法について検討を進めていく。	環境課

②環境活動の促進

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
42	環境団体の育成・活動促進 環境問題の認識を深めるため、環境団体の育成や活動支援をします。	さむかわエコネットにおいて、年に8回行われる目久尻川クリーン作戦や、年2回行われる小出川クリーン作戦など、年間を通して行われる様々な活動に対して参加するとともに、多方面に渡る支援を行って、会の活動を支えていく。	第2次寒川町環境基本計画で掲げる望ましい環境像を実施するため、環境に関する活動を実施している「さむかわエコネット」に対して交付金を交付した。 また、諸活動に対しても人的及び物的支援を行い、協働による連携により環境活動の活発化を図った。 ※さむかわエコネットの参加人数 ①クリーン作戦（ごみ拾い） 5回実施 延べ97人参加 ②野鳥観察会 1月25日（土） 17人参加	さむかわエコネットの登録者数（人）	34 32	35 32	35 33	36 32	37	B	環境を守る活動について、会員が自ら考え自ら行動するなど自主的な活動が増えている。	環境課
43	緑化活動ボランティアの育成・活動促進 緑の保全及び緑化の推進を図るためにボランティアの育成や活動支援をします。	HP・広報・SNSなどの情報発信ツールを活用し、積極的に周知を図り登録者を増やす。	緑化活動ボランティアについて、寒川町ホームページ上での周知や緑化フェア内で登録者を募るとともに、寒川町観光協会主催のイベントである『冬のひまわり』に町の花壇の空き区画を提供し、有効活用を行った。	緑化活動ボランティアの登録者数（人）	28 21	28 19	20 17	22 13	24	C	寒川町観光協会主催のイベントである『冬のひまわり』をボランティアの方や寒川町観光協会と協働で実施することはできたが、利用者の増加にはすぐにつながらないため、今後も継続していく。また、高齢になられたボランティアの方に辞められてしまうことでできる空き区画の有効活用が課題となっている。	都市計画課

7　安全

①安全について知り・学ぶ機会の充実

NO	事業名	事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告									担当課
				元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値					R1評価	事業の成果・課題等	
						H28	H29	H30	R1	R2			
44	防災に関する教室の開催	防災意識の高揚を図るため、講座・教室・講演会等の学習機会を提供します。	各種団体、学校、保育園等において、防災に関する講座・教室等を実施。	各種関係団体に対して、講習会や研修会を実施した。 ①10/27一之宮西自治会（200名）②7/20中瀬自治会（20名）③10/19越の山自治会（40名）④12/8岡田もくせいハイツ自治会（35名）⑤11/9宮山南部自治会（30名）⑥7/27宮山自治会（40名）⑦6/15倉見自治会（29名）⑧2/9寒川町野球協会学童部（109名）⑨10/6湘南サザン町内会（30名）⑩6/20子育て支援センター（21名）⑪11/10宮山下町内会（30名）合計584名	講座・教室等の開催回数（回）	10 9	10 13	10 14	10 11	10	A	新型コロナウイルス拡大防止のため保育園での講演を中止し全体の開催回数が減となったが、1月までは各団体からの依頼や町からの提案により、講演会や研修会を開催した。今後も、自助・共助の重要性を中心に継続的に実施していく必要がある。	町民安全課
45	交通安全教室の開催	交通安全意識の高揚を図るため、講座・教室・講演会等の学習機会を提供します。	町内5小学校において、道路の歩行訓練（1年生）、自転車の乗り方（3年生）を実施予定 高齢者向けの交通安全講習を実施予定	町内5小学校において、道路の歩行訓練(1年生)、自転車の乗り方(3年生)を実施 ・5/ 8　南小　104人・90人 ・5/10　一之宮小　58人・61人 ・5/17　寒川小　86人・80人 ・5/24　旭小　129人・121人 ・6/ 5　小谷小　76人・86人 9/13　高齢者向けの交通安全講習を実施　4名	講座・教室等の開催回数（回）	6 6	6 6	6 6	6 6	6	A	令和元年度は町内での死亡事故は0件であったが、令和元年度中の人身事故件数に占める自転車交通事故件数の割合が県内平均23.3%よりも3%以上高い29.7%であったため令和2年度自転車交通事故多発地域の指定を受けたことなどから、引き続き交通安全教室、特に自転車の乗り方、また高齢者向けの講習を実施していく必要がある。	町民安全課
46	応急手当等普及啓発事業	町民の誰もが適切な応急手当ができるよう講習会等の学習機会を提供します。	AEDの使用方法を含む心肺蘇生法講習を実施します。講習では心肺蘇生法の手技とAEDの使用方法を理解していただけるような内容を予定しています。 また、加えて上級救命講習では、止血方法・傷病者管理法・搬送法等を指導します。 【実施日】 普通救命講習(一般公募)6月、11月 上級救命講習(一般公募)実施月、回数未定 ※その他、各種団体や事業所等からの要望については日程を調整して実施します。	普通救命講習（一般公募）を2回、上級救命講習（一般公募）を1回、その他に各種団体や事業所、学校等で普通救命講習を18回実施した。	講座・教室等の開催回数（回）	16 25	16 20	26 17	26 21	26	B	前年度と比較して講習回数は増やすことができたが、受講者数はほぼ変わらなかった。受講人数を増やすため一般公募の講習会を増やす等の取組みが必要である。	予防課

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
47	消費生活に関する講座等の開催 町民が安心できる消費生活を送れるように、講座等の学習機会を提供します。	町内自治会等へ出向き、消費生活における最近のトラブル事例や悪徳商法等に関する講座を開催します。	被害にあわないための消費生活ミニ講座（民生委員児童委員協議会定例会内にて実施） 12月11日（水）民生委員児童委員64名参加	講座・教室等の開催回数（回）	1 1	1 1	3 1	~~3~~ 2 1	~~3~~ 2	C	当初、自治会での講座を10名程度の町民に向け、2回実施する予定であった。しかし、改選後の民生委員児童委員への講座となり、64名に向けて講座を実施できたため、1回のみの開催となった。 来年度以降も、より多くの町民に学習機会が提供できるよう開催方法についても検討していく。	町民窓口課

②安全なまちづくりにむけての活動の促進

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
48	自主防災組織の育成・活動促進 防災対策の普及啓発を図るため、自治会に組織されている自主防災組織の活動を支援します。	各地域の自主防災組織が実施する防災訓練を支援	○自主防災組織訓練19自治会（2389名） ○7/6自主防災リーダー研修会（35名）	訓練・研修会への参加人数（人）	1,400 2,416	1,400 1,642	2,100 1,931	2,100 2,424	2,100	A	地域防災力の中心となるリーダー研修会を通年より早期に実施し、研修内容等を各自治会の訓練で活用し成果が上がった。自主防災組織訓練は19自治会が実施し、引き続き、未実施自治会への訓練実施を促すようにする。	町民安全課

8　その他住民生活に係わる分野

① 生活課題について知り・学ぶ機会の充実

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
49	男女共同参画推進事業 男女共同参画社会実現に向けた意識啓発を図るため、講座・教室・講演会等の学習機会を提供します。	男女共同参画の意識啓発を目的とした講座等を、県や近隣市（藤沢市・茅ヶ崎市）と連携して実施する。	県・町男女共同参画推進市町村推進連携事業 ・男女共同参画講演会「アンガーマネジメント講座～仕事や家庭・地域で役立つ、怒りの感情との上手な付き合いかた～」1月18日(土)、1回、35人 湘南広域都市行政協議会(2市1町)事業 ・男女共同参画特別講演会「誰もがチャレンジできる社会を目指して ～指導者が怒らないバレーボール大会の意味～ 」 10月26日(土)、1回、78人	講座・教室等の開催回数（回）	2 2	3 3	2 2	2 2	2	A	県や藤沢市・茅ヶ崎市と連携して講演会を開催し、人権尊重や男女共同参画社会への意識啓発となる学習機会を提供することができた。 引き続きテーマ等を検討し、あらゆる世代に対して、男女共同参画の意識啓発ができるような学習機会を提供していく必要がある。	協働文化推進課
50	平和推進事業 平和思想の普及・浸透を図るため、講演会等の学習機会の提供を図ります。	8月に平和フェスティバル及び原爆パネル展等を開催し、平和思想の普及・啓発を図る。	・原爆パネル展(主催) 期間：7月30日～8月4日 内容：「サダコと折り鶴」ポスター展 2歳で被爆し10年後に白血病で亡くなった佐々木禎子さんの一生を通して、原爆被害の実相と平和の大切さを伝えるポスターを展示 見学者：5,471人 ・平和フェスティバルinさむかわ(共催) 実施日：8月4日(日) 場所：寒川総合体育館多目的室 内容：戦争体験講話、紙芝居、チャモロダンス等 参加者：100人	講座・教室等の開催回数（回）	5 2	5 2	2 2	2 2	2	A	平和の尊さや戦争・核兵器がもたらす影響を伝え、平和思想の普及・啓発を図ることができた。 若い世代の参加が課題となっているため、今後も内容の検討を行っていく必要がある。	協働文化推進課
51	人権教育推進事業 現代的課題である人権問題に関する講座・教室等の学習機会を提供します。	人権教育に関する講座を公民館講座として開催 人権講座（2月・1回・20名）	人権教育講座を平成30年度より教育総務課から公民館主催へ移管した。 「人権講座～パラリンピックが伝えるメッセージ～障がい者スポーツ」 日時：R2年2月11日（火・祝）13：30～15：00 会場：町民センター視聴覚室 参加者：27人	講座・教室等の開催回数（回）	1 1	1 1	1 1	1 1	1	A	横浜地方法務局人権擁護課職員による講話とパラスポーツ「ボッチャ」体験を交えた講座づくりをし、難しいテーマであっても身近な問題として参加者が受け止めやすくなると感じた。楽しく体を動かしながら障がい者スポーツへの理解を深めることができ、ボッチャのルールを知ることにより、パラリンピック競技への関心を高めることもできた。	教育総務課

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
52	選挙に関する出前講座・模擬投票	町内小中学校において、出前講座・模擬投票を実施し、選挙や投票に関する基礎的知識を身につける機会を提供する。	旭小学校及び南小学校の6年生を対象に出前講座を行った。	講座・教室等の開催回数（回）	2	2	2	2	2	A	前年に引き続き、寒川高校演劇部の協力を得て、より効率的な講座を実施することができた。	選挙管理委員会事務局
	選挙に関心を深めるため、基礎的な知識や模擬投票と開票の体験活動等の学習機会を提供します。				1	2	1	2				

② 様々な活動の促進

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
53	ボランティア活動促進事業	町内で活動するボランティア団体等の登録を行い、町ホームページや隔月の広報で活動内容等を紹介する。 また、問い合わせに応じて登録団体等の紹介を行い、町民の方とボランティア活動団体を繋げる役割を果たすと共に、団体同士の連携の推進に努める。	随時団体等の申請に基づき登録手続を行い、町ホームページに活動紹介をするとともに、町広報において各団体の活動の紹介をした。 また、町民からの問い合わせに応じて登録団体等の紹介を行った。 さらに、令和2年2月に登録ボランティア団体等及び町内NPO法人の情報交換会を開催した。	登録団体数（団体）	13	16	22	23	24	A	町ホームページや広報において活動紹介をすることにより、団体等の活動の活性化に繋げた。 また、登録団体等が一堂に会した情報交換会を開催することにより、団体同士の情報共有並びにネットワーク作りに寄与することができた。	協働文化推進課
	町内で活動するボランティア団体等の登録を行い、活動促進及び情報の共有化、町民のまちづくりへの参加を促進します。				20	22	20	22				

第4節　学習成果の活用

① 学習成果を活用していくための支援の充実

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
54	生涯学習人材登録制度の拡充 地域で知識、技能、指導補助等の意欲のある方を登録し、講師紹介や自主企画講座実施等の支援を行います。	生涯学習人材登録制度「ステップ・アップ」の登録メニュー紹介の作成や制度のPRを目的とした登録講師の自主企画講座の支援を行う。	生涯学習人材登録制度「ステップ・アップ」の実施。 登録者：33人 制度のPRを目的とし、自主企画講座を実施。 実施回数：2回	登録者数（人）	40 37	40 36	40 36	40 33	40	B	人材登録制度の登録講師による自主企画講座を実施し、制度の周知を図ることができた。 引き続き制度の周知を行い、登録者数の増加と利用の推進を図る必要がある。	協働文化推進課
55	生涯学習支援者研修の開催 生涯学習人材登録者や地域生涯学習推進員等の地域で生涯学習を推進する人を対象に研修機会を提供します。	9～3月頃に、茅ヶ崎市と合同で、「生涯学習支援セミナー」を開催する。	生涯学習支援者研修の開催。 ①「すぐに役立つ企画広報の技！」 実施日：1月16日（木） 参加者：23人 ②「あなたも人を惹きつける話し方になれる！―講談師から学ぶ話し方術―」 実施日：2月7日（金） 参加者：51人	研修の開催回数（回）	1 1	1 1	1 1	1 1	1	A	生涯学習人材登録制度登録者、公民館生涯学習推進員等向けに、研修の機会を提供し、アンケート結果では、好評だった。 また、グループワークや研修後の参加者間で情報交換をする時間を通して、生涯学習支援者同士の交流が生まれ、各々の活動機会を広げる機会を提供することができた。	協働文化推進課
56	公民館サークル活動の活性化 公民館利用者層の拡大につながるよう公民館サークルを育成、活動支援を行います。	【センター、北部、南部】サークル入会体験フェスタ（2回）	各館で6月1日～6月30日、11月1日～11月30日の2期で実施。	登録団体数（団体）	170 170	170 175	170 175	170 178	170	A	6月は4館で35名の参加があり、うち7名が入会に至り、昨年（参加者28名、入会者8名）並みの実績となった。 11月は4館で19名の参加があり、8名が入会に至った。今年6月（参加者35名、入会者7名）に比べ、入会者数は微増となったが、フェスタへの参加者数は約半数となった。次回は、フェスタ期間内の館内周知の強化等に努める。	公民館 （教育総務課）

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
57	図書館ボランティアの育成と活動の支援 図書ボランティアの育成や活動支援により、町民と協働する開かれた図書館を目指します。	毎週土曜日に開催している「おはなし会」のうち、第2・第4土曜日の「おはなし会」をボランティアの協力を得ながら開催します。また、毎週火曜日と金曜日に配架・書架整理についてボランティアの協力を得て、継続的に書架整理を行い、利用者が求める資料をすぐに探せる環境を整えます。	毎週土曜日に開催している「おはなし会」のうち、第2・第4土曜日をおはなし会ボランティアの協力を得て開催した。 また、毎週火曜日・金曜日の午前中に配架・書架整理ボランティアの協力を得て、継続的に書架整理を行い、利用者が求める資料にすぐにアクセスできる環境を整えた。 おはなし会ボランティアにはスキルアップのために外部から講師を招き「紙芝居講座」を実施するなど活動内容の充実を図った。	登録者数（人）	20 26	20 26	20 30	20 30	20	A	おはなし会と書架整理について、登録ボランティアの協力を得ながら図書館サービスを展開した。 おはなし会ボランティアは、子供たちに本を好きになってもらいたいという「熱意」を持って読み聞かせを行っており、今後は活動日や時間帯を広げるなど活動内容の充実を図る。	総合図書館（教育総務課）
58	文書館ボランティア活動の支援 文書館での新聞、写真などの資料整理や展示準備などのボランティアの育成と活動支援を行います。	写真資料等の資料整理は、原則として毎週火曜・木曜の午後に3時間程度の作業日を設け、都合のつく方に来ていただく。展示準備については、広報等で希望者を募り、展示替え当日に作業をしていただく。	6名のボランティアに活動してもらっている。活動内容は、写真や新聞の整理のほか、資料レスキュー用品の作成などである。また、6月および10月に開催した企画展の設営作業については、広報等でボランティアを募り、協力してもらった。これらの参加人数を合計し、これを日数に換算すると170日となる。	登録者数（人）	10 10	10 8	10 8	10 6	10	C	ボランティア活動を通じて、当館の活動およびアーカイブズに対する理解を深めてもらったことは成果といえる。課題は、ボランティアの登録者数である。活動内容を再考し、本課題に臨みたい。	文書館
59	協働事業提案制度推進事業 地域の身近な公共的課題などの解決に向けて提案された町民と町との協働事業に対して事業協力（補助）を行います。	平成32年度実施事業について、事前相談募集（4月）、事前調整（5月）、正式提案（6月）、協働事業選考委員会による審査（7月）を経て事業を採択。その結果に基づき、予算要求を行う。	令和2年度実施事業について、事前相談募集（4月）、事前調整（5月）、正式提案（6月）、協働事業選考委員会による審査（7月）を経て、4事業を採択した。また、その採択結果に基づき令和2年度補助金予算を要求した。	H28～29 提案採用件数（件） H30～32 新たな人材発掘・制度見直し	3 5	3 6	人材発掘・制度見直し 人材発掘・制度見直し	事業選定 事業選定	制度開始	A	要綱改正を行い、新たな制度のもと令和2年度実施事業を4事業を採択した。 また、協働を企画し実施する対象団体が不足していることや、協働を活発に支える住民活動の活性化が課題である。	協働文化推進課

第5節　参加を支える環境の整備

1　生涯学習推進体制の整備

① 生涯学習を計画的・総合的に推進していくための体制の整備

NO	事業名 / 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告：元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 / 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
60	生涯学習推進組織の活性化	生涯学習調整会議幹事会及び生涯学習推進会議を開催し、町民の意見を反映させながら「寒川　学びプラン」の進行管理をする。	生涯学習調整会議幹事会1回 開催日：6月27日 生涯学習推進会議2回 開催日：①7月12日　②3月12日 （書面）	会議の開催回数（回）	3	3	3	3	3	A	「寒川　学びプラン」の各実施事業の検証及び改善を今後の事業に反映させるため、実施事業担当課長級で構成される生涯学習調整会議幹事会及び関係団体及び公募委員で構成される生涯学習推進会議を開催し、進行管理を行った。 平成30年度事業に対する推進会議での評価と各担当課の事業報告をまとめ、公表した。	協働文化推進課
	地域ぐるみの生涯学習を推進するため、全町的、庁内の推進体制を組織し、学びプランの進行管理をします。				3	3	3	3				
61 重点事業④	地域生涯学習推進員組織体制の充実【重点事業④】	【センター】星空観察会（1回）、博物館見学と桜めぐり（1回）、環境講座（1回）、美術館見学（1回）、物づくり講座（2回）、工場見学（1回）【北部】夏休み子どもフェスティバル（1回）、古典芸能講座（1回）、寒川を知ろう講座（1回）、バドミントン初心者講習会（6回）、裂き織り教室（1回）、応援コンサート（1回）、スポーツ吹き矢講習会（1回）、あみぐるみ干支作り講習会（1回）、クリスマスピアノコンサート（1回）、お飾り作り教室（1回）、環境講座（1回）【南部】私のやる気スイッチ（1回）、ノルディックウォーキング（1回）、異文化料理講座（1回）、中級英会話講座（4回）、バドミントン初心者講習会（8回）、秋のバスツアー（1回）、歌って回想健康法講座（1回）、タブレットを使った脳トレ体験講座（1回）、料理教室（1回）、血液循環促進マッサージ講座（2回）、寒川神社をもっと知ろう講座（1回）、音楽講座（1回）	【町民センター】6事業実施 ①県立歴史博物館と桜めぐり4/3（水）14人／②体にやさしい体操教室10/2（水）14人／③水墨画で描く年賀状教室11/9（土）20人／④大雄山最乗寺と県立秦野戸川公園の紅葉めぐり11/20（水）20人／⑤初心者写真教室12/1（日）8人／⑥星空観察会2/1（土）24人／⑦あしがり郷瀬戸屋敷ひなまつりとビオトピア散策2/27（木）新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 【北部公民館】14事業実施 ①古典芸能講座6/23（日）98人／②夏休み子どもフェスティバル7/28（日）434人／③シニアクラス・防災講座9/3（火）・9/4（水）9人④シニアクラス・篆刻講座10/10（木）15人⑤シニアクラス・籐編み細工11/9（土）10人⑥シニアクラス・メンズクッキング教室11/24（日）9人⑦バドミントン講習会9/14～12/14（土）80人／⑧裂き織り講座10/7（月）8（火）15人／⑨応援コンサート10/20（日）319人／⑩あみぐるみ講習会11/11（月）13人／⑪クリスマスピアノコンサート124人／⑫お飾り作り教室12/21（土）15人／⑬輪踊り7/21（日）24人／⑭寒川を知ろう講座1/23（木）30人／⑮環境講座3/29（月）新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 【南部公民館】11事業実施 ①インドと日本文化の差異と類似性5/11・25（土）26人②中級英語ブラッシュアップコース7/29～8/1延べ31人／③オペラぺらぺらコンサートを10倍楽しむ方法8/18（日）48人④バドミントン初心者講習会9/9～12/7延べ72人／⑤介護予防体操の体験9/20（金）21人／⑥初秋のバスツアー9/27（金）22人／⑦秋肴料理教室10/27（日）18人／⑧血液循環促進簡単マッサージ講座11/20.27（水）延べ16人／⑨健康講座11/22（金）22人／⑩寒川神社をもっと知ろう講座12/7（土）17人／⑪子犬から学んだ大事なスイッチ1/14（火）86人	各地区の生涯学習推進員の企画した年間実施事業数（件）	23	23	23	24	~~25~~ 18	A	定期的な推進員会議を重ね、推進員自らが講座の企画、運営を行い、町民による主体的な学習活動を推進することができた。町民センターと北部公民館で3月に予定していた各1事業を新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。 参加者アンケートで講座の満足度は全体的に高い評価を得た。	公民館 （教育総務課）
	北部、中部、南部の3地区の公民館に設置されている生涯学習推進員の企画する事業を実施します。				20	22	27	31				

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
62	社会教育委員活動事業 社会教育に関する計画の立案や調査研究などを踏まえ、社会教育に関する助言や、社会教育行政の充実を図ります。	社会教育委員会議定例会年2回。公民館部会、図書館部会各3回。 年間を通じて、教育総務課、公民館、図書館が行う事業に意見や助言をもらう。	社会教育委員会議 定例会年2回（4月・2月） 公民館部会年3回（5月・10月・1月） 図書館部会年3回（5月・10月・2月） 県社会教育委員連絡協議会研修会、地区研究会等への参加。	会議の開催回数（回）	5 5	5 11	8 8	8 8	8	A	社会教育委員会議内に公民館部会と図書館部会の2部会を設置し、協議。 公民館部会協議テーマ 「すべての世代がつどう公民館をめざして」 図書館部会協議テーマ 「本が大好きな寒川の子どもたちを育てるために」	教育総務課

2 様々な機関との連携による支援体制の整備

① 関係機関との連携による学習の支援

	NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
重点事業⑤	63	県、各自治体、専門機関との連携【重点事業⑤】 県や周辺自治体、専門機関等と連携し、町民の学習支援体制の充実を図ります。 （県連携、藤沢市・茅ヶ崎市連携、茅ヶ崎市連携等）	・6～3月　藤沢市・茅ヶ崎市と連携し、ワークショップ及び映像配信事業を実施 ・10～11月　藤沢市・茅ヶ崎市と連携し、男女共同参画特別講演会を開催 ・9～3月　茅ヶ崎市と連携し、文教大学出張講座、生涯学習支援セミナーを開催 ・1月　県と連携し、男女共同参画講演会を開催	・湘南広域都市行政協議会広域文化活動部会（2市1町） 「湘南の魅力発見プロジェクト」ワークショップ及び映像配信事業 8～10月、全5回、18人 ・茅ヶ崎市・寒川町広域連携事業 「生涯学習支援セミナー」 1～2月、全2回、延べ74人 ・県・町男女共同参画推進市町村推進連携事業 「男女共同参画講演会」 1月、1回、35人 ・湘南広域都市行政協議会(2市1町)事業 「男女共同参画特別講演会」10月、1回、78人	連携事業数（件）	6 5	5 5	5 5	5 4	5	B	それぞれの連携事業で開催する講座等の情報を提供し、相互の住民の参加を受け入れ、学習機会を提供することができた。 文教大学出張講座は、2・3月に開催を予定し、申込受付を開始していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としたことから、目標値を達成することができなかった。	協働文化推進課

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
64	図書館情報相互利用 県内図書館等との連携により相互利用を促進し、提供できる資料の質と量の拡大を図ります。	県内図書館等との連携を推進し、KL-NETを使った当館で所蔵していない図書の検索と相互利用により、利用者が求める資料の提供を行います。また、寒川町民が藤沢、茅ヶ崎両市の図書館資料を直接借りることができる広域利用協定を継続します。	県立図書館との連携を図り、当館で未所蔵の資料を借り受け、利用者が求める資料の提供を行った。 また、藤沢市、茅ヶ崎市との図書館広域利用協定により、相互に活発な交流・協力を行った。 KL-NET、広域2市1町についても寒川からの貸出点数は借受点数よりも多いことから他館に貢献していると考える。(R1の減少は、コロナウイルスの影響による休館による。)	借受点数（点）	1,200 941	1,200 956	1,200 987	1,200 886	1,200	B	県内図書館や藤沢市・茅ヶ崎市との資料の相互貸借や広域利用協定による交流は非常に盛んに行われており、重要な図書館サービスとして今後も充実を図りたい。	総合図書館（教育総務課）
65	高校、大学等の教育機関との連携 高校、大学等の教育機関と連携し、町民の学習支援体制の充実を図ります。	1～2月に、文教大学の教授等を講師とした「文教大学出張講座」を開催する。	文教大学出張講座「情報過多社会を考える～必要な情報を見つけるために～」（全2回講座） ①「テレビの多チャンネル化と情報の多様性」 実施日：2月29日（土） ②「ニュース価値と読者・視聴者のリテラシー」 実施日：3月14日（土） ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	開催回数（回）	2 2	2 2	2 2	2 －	2	D	文教大学と連携し、大学教員を講師に招き、現代的課題の認識を深める学習機会を提供するため開催を予定し、申込受付を開始していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としたことから、目標値を達成することができなかった。	協働文化推進課

② 団体や世代間交流の支援

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
66	公民館まつりの開催 地域に根ざした文化活動の充実と公民館活動の啓発のため、公民館サークルの活動発表、作品展示を行います。	【センター】 中部地区部会開催 【北部】 北部地区部会開催 【南部】 南部地区部会開催	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	参加団体数（団体）	135 169	135 160	135 154	135 －	135	D	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全地区の公民館まつりを中止。	公民館（教育総務課）

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
67	昔の遊び教室の開催 昔ながらの知恵や技の伝承を行いながら、子どもと高齢者の世代間の交流を深めます。	7月の夏休み期間に郷土研究会を講師として実施	8月の夏休み期間に郷土研究会を講師として実施　参加者22人	参加者数（人）	30 32	30 30	30 27	30 22	30	B	会場の都合で8月後半の開催となった。日程が影響してか、参加者が例年より少なかった。 近年講師が高齢化により講師の数が減少している。	教育総務課
68	寒川わくわくブックマーケットの開催 40代を中心とした不惑世代に主体的に地域活動へ参画してもらい、幅広い世代が交流できる事業を実施します。	不惑の世代（40代）を中心とした実行委員会を組織し、３月に「寒川わくわくブックマーケット」を開催。	寒川わくわくブックマーケット 実施日：3月28日（土） 場所：さむかわ中央公園 内容：古本市、クラフト体験・販売、飲食模擬店、アトラクション等 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	参加団体数（団体）	30 26	30 29	30 29	30 －	30	D	不惑世代を中心とした実行委員会により、どの世代でも関わりの深い「本」をテーマに古本市を中心としたイベントを開催し、地域との接点や文化活動が疎遠となる働き盛りの世代が地域活動へ参加してもらうことができるよう準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。	協働文化推進課

３　施設の有効活用

①　施設の有効活用

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
69	文化財学習センターの有効活用 ① 開館日数 ③ 利用者数	文化財の保管、整理作業場としての活用 展示事業は予約制とする なお、毎週火、水、金曜日（祝日、年末年始を除く）については文化財等整理作業日であり、予約なしでも展示見学可能	常設展を通年実施 出張展2回、教室1回、講座1回、ワークショップ1回、講演等1回実施 埋蔵文化財、民具等の収集保存整理 利用者へのリファレンスを実施 ①開館日数：　142日 ③利用者数：　530人	年間利用者数（人）	1,100 803	1,150 1,039	550 660	550 530	550	A	入口及び廊下や階段を学校や児童クラブと共用となったため安全面を考慮し、玄関を常時施錠することになった。 入館者数には反映されないが、学校、児童クラブ利用者が展示に興味をもつことも多く共用の利点ともいえるだろう。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月は一般の閲覧は中止となった。	教育総務課

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
70	青少年広場の有効活用 ① 開放日数 ② 利用件数 ③利用者数 ④ IT施設予約有無	グラウンド及び多目的広場等の貸し出し	・グラウンド ①開放日数：357日 ②年間利用件数：443件 ③年間利用人数：16,115人 ④IT施設予約：無 ・多目的広場 ①開放日数：357日 ②年間利用件数：311件 ③年間利用人数：11,749人 ④IT施設予約：無	年間利用者数（人）	24,500 32,036	24,500 31,183	31,000 29,974	31,000 27,864	31,000	B	年間を通して多くの利用者があり有意義だった。	保育・青少年課
71	図書館の有効活用 ① 開館日数 ② 利用件数（資料貸出件数） ③ 利用者数	利用者が快適で安全に利用できる施設の維持管理を行うと共に、図書資料の収集・整理・提供を行います。	利用者に喜ばれ、楽しんで来館、滞在してもらえる図書館を目指し、視聴覚を含む資料の収集提供やイベント、学習室、インターネット環境など快適で安全に利用できる施設として様々なサービスを行った。 ①開館日数：288日 ②利用件数（資料貸出件数）：305，597件 ③利用者数：289，245人 前年度より利用者は約900人減となったが、これは新型コロナウイルスによる休館のため3月のほとんどを臨時休館としたことが影響している。 ２月までは外壁工事の影響もあり、一時的に来館者が減少した時期もあったが、イベントも好評で来館者も増加傾向にあった。	年間利用者数（人）	292,000 272,425	292,500 265,084	292,500 290,165	293,000 289,245	294,000	A	将来にわたり県内トップクラスの図書館サービスを維持向上するため、平成29年度から指定管理者制度を導入し、より有効で活発な運営を目指した。 平成30年度は利用者増となり年間29万人の来館者と35万冊の資料貸出を行ったが、令和元年度は新型コロナウイルスの影響により、3月のほとんどを臨時休館としたことで利用者は約900人の減となった。 なお、11月から2月までの外壁工事の影響で一時的に来館者が減少する時期もあったが、イベントが好評で来館者も増加傾向にあった。	総合図書館 （教育総務課）

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
72-1	公民館の有効活用 ① 開館日数 ② 利用件数 ③ 利用者数 ④ IT施設予約有無	子ども映画会（6回）、科学少年団（5回）、子どもパステルアート教室（1回）、やってみようよ紙芝居（2回）、昔遊び教室（1回）、小学生英会話教室（2回）、子ども書道教室（3回）、子どもサイエンスフェスティバル（1回）、ジュニア絵画教室（2回）、ジュニア絵画展（1回）、子ども茶会（1回）、書き初め大会（1回）、星空観察会（1回）、博物館見学と桜めぐり（1回）、メダカの飼育講座（1回）、初級アコースティックギター教室（5回）、歴史講座（2回）、環境講座（1回）、さむかわ名画座（4回）、サークル入会体験フェスタ（2回）、ブルースハープ・ライブセッション（1回）、浴衣着付け教室（2回）、盆踊り教室（1回）、さむかわダンスフェスティバル（1回）、地域住民のためのコンサート（1回）、文化講演会（1回）、美術館見学（1回）、ものづくり講座（2回）、さむかわ合唱祭（1回）、工場見学（1回）、ママとベビーのふれあい体操（2回）、さむかわ音楽祭（1回）、東洋大学出前講座（1回）、だがしや楽校（3回）、書道入門講座（2回）、お飾り講習会（1回）、寒川寄席（1回）、人権講座（1回）、防災講座（1回）、はじめての小物盆栽講座（1回）、文化財出張展示（1回）、公民館まつり	① 開館日数：348日 ② 利用件数：4,687件 ③ 利用者数：71,856人 ④ IT施設予約：有	年間利用者数（人）	70,000 73,396	70,000 84,757	70,000 62,458	70,000 71,856	70,000	A	地域の生涯学習の拠点として、サークル等への施設貸出、各種講座等事業を年間を通じて行い、学習機会や地域交流、活動の発表等の場を提供することができた。 平成30年度のホール天井工事の影響で利用者が減少していたが、今年度は利用者が増加した。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公民館まつりの中止と3月3日から3月31日まで臨時休館となり、一般貸出を中止した。	町民センター（教育総務課）
72-2	公民館の有効活用 ① 開館日数 ② 利用件数 ③ 利用者数 ④ IT施設予約有無	サークル入会体験フェスタ（2回）、親子絵付け教室（1回）、健康麻雀講座（4回）	① 開館日数：348日 ② 利用件数：899件 ③ 利用者数：11,149人 ④ IT施設予約：有	年間利用者数（人）	12,000 11,115	12,000 12,913	12,000 12,407	12,000 11,149	12,000	A	地域の生涯学習の拠点として、サークル等への施設貸出、各種講座等事業を年間を通じて行い、学習機会や地域交流、活動の発表等の場を提供することができた。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月3日から3月31日まで臨時休館となり、一般貸出を中止した。	町民センター分室（教育総務課）

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
72 -3	公民館の有効活用 ① 開館日数 ② 利用件数 ③ 利用者数 ④ IT施設予約有無	おはなし図書館（18回）、夏休みおはなし図書館（5回）、親子サロン（土・日以外）、将棋教室（21回）、百人一首かるた教室（大会含む11回）、七夕飾り作り教室（1回）、夏休み子どもフェスティバル（1回）、水彩画教室（2回）、子ども物づくり教室（2回）、和紙ちぎり絵教室（1回）、モザイクアート教室（1回）、子どもお菓子作り教室（1回）、子ども茶会（1回）、英語で遊ぼう（1回）、子どもパソコン基礎講座（1回）、子ども料理教室（1回）、クリスマスのつどい（1回）、ニュースペーパーバッグ作り講座（1回）、サークル入会体験フェスタ（2回）、古典芸能講座（1回）、寒川を知ろう講座（1回）、健康づくり講座（1回）、バドミントン初心者講習会（6回）、和菓子作り教室（1回）、裂き織り教室（2回）、応援コンサート（1回）、文学散歩（2回）、陶芸教室（1回）、メンズクッキング教室（1回）、スポーツ吹き矢初心者講習会（1回）、あみぐるみ干支作り講習会（1回）、クリスマスピアノコンサート（1回）、お飾り作り教室（1回）、環境講座（1回）、公民館まつり	① 開館日数：348日 ② 利用件数：2,016件 ③ 利用者数：22,413人 ④ IT施設予約：有	年間利用者数（人）	27,000 28,108	27,000 30,014	27,000 30,124	27,000 22,413	27,000	B	地域の生涯学習の拠点として、サークル等への施設貸出、各種講座等事業を年間を通じて行い、学習機会や地域交流、活動の発表等の場を提供することができた。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公民館まつりの中止と、3月3日から3月31日まで臨時休館となり、一般貸出を中止した。年間で前年度比25.6%減であるため、3月の臨時休館利用者の高齢化などによりサークル活動が減少していることが考えられる。	北部公民館 （教育総務課）
72 -4	公民館の有効活用 ① 開館日数 ② 利用件数 ③ 利用者数 ④ IT施設予約有無	おはなし広場幼児（11回）、リトミック&おやつ作り（2回）、親子のための開放スペース（月・金）、おはなし広場小学生（11回）、子どもクッキング教室（6回）、子どもクラフト教室（4回）、夏休み親子バスツアー（1回）、親子で料理作り（2回）、ヒップホップダンス教室（2回）、子ども絵画教室（2回）、夏の子ども料理作り（1回）、クリスマスひろば（1回）、私のやる気スイッチ（2回）、中学生クッキング教室（1回）、和菓子体験教室（1回）、ノルディックウォーキング講座（1回）、気楽に中国料理（1回）、異文化料理講座（1回）、サークル入会体験フェスタ（2回）、ウクレレ伴奏でみんなで歌おう（1回）、洋菓子体験教室（1回）、中級英会話講座（4回）、昭和歌謡を歌いましょう（1回）、一之宮を再発見しよう講座（1回）、ソフトバレー体験講座（2回）、バドミントン初心者講習会（8回）、文学講座（1回）、洋食料理教室（1回）、クリスマスリース教室（1回）、秋のバスツアー（1回）、歌って回想健康法講座（1回）、大人の手芸教室（1回）、タブレットを使った脳トレ体験講座（1回）、料理教室（1回）、血液循環促進マッサージ講座（2回）、寒川神社をもっと知ろう講座（1回）、初心者ウクレレ教室（3回）、音楽講座（1回）、公民館まつり	① 開館日数：348日 ② 利用件数：2,733件 ③ 利用者数：33,505人 ④ IT施設予約：有	年間利用者数（人）	32,000 32,945	32,000 36,033	32,000 37,596	32,000 33,505	32,000	A	地域の生涯学習の拠点として、サークル等への施設貸出、各種講座等事業を年間を通じて行い、学習機会や地域交流、活動の発表等の場を提供することができた。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公民館まつりと3月3日から3月31日まで臨時休館となり、一般貸出を中止した。サークル活動や3月の通年事業が中止となったことにより、10%ほど利用者が減少しているが、2月までの利用者は概ね例年どおりである。	南部公民館 （教育総務課）

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
73	寒川総合体育館の有効活用 ① 開館日数 ② 利用件数 ③ 利用者数 ④ IT施設予約有無	利用者を増加させるための施策を指定管理者と協働で引き続き検討する。	1. 開館日数：321日 2. 利用件数：9,967件 3. 利用者数：250,208人 4. IT施設予約：有	年間利用者数（人）	230,000 247585	252,000 251,119	260,000 265,902	270,000 250,208	280,000	A	おおむね順調に有効活用されており施設全体の稼働率も70%を超えている。 利用者数は昨年度より減少したが、新型コロナウイルス感染防止による閉館が原因であり、例年通りの人数が来ていれば前年度の利用者数を超えていた見込みである。 現状新型コロナウイルスの影響で閉館しているが、新型コロナウイルスが収まり開館した際に利用者が少なくならないよう指定管理者と対策を検討する必要がある。	都市計画課
74	さむかわ庭球場の有効活用 ① 開放日数 ② 利用件数 ③ 利用者数 ④ IT施設予約有無	①テニス協会（ソフトテニス協会）によるテニス（ソフトテニス）教室の開催（春・夏・秋） ②テニス協会主催による大会の開催（春・秋） ③一般利用者による利用（年間）	年末年始を除く週6日開場 ①硬式テニス教室を年3回開催 ②テニス協会による大会を2回実施 ③一般利用者による利用 2,169コマ利用 （利用可能コマ　5,520コマ） ①開放日数：284日 ②利用件数：2,169件 ③利用者数：10,357人 ④IT施設予約：有	年間利用者数（人）	12,000 18,231	12,000 16,203	14,250 11,429	14,250 10,357	14,250	B	課題 ・施設の老朽化が進んでいる。 ・平日の利用（特に午後）が少ない。	健康・スポーツ課
75	スポーツ公園の有効活用 ① 開放日数 ② 利用件数 ④ IT施設予約有無	① 田端スポーツ公園・・・指定管理業者による自主事業の開催及びその他登録団体等による活動 ②倉見スポーツ公園・・・ソフトボール等登録団体による活動	①田端スポーツ公園 開放日　350日 利用件数　2,791コマ 自主事業　1件 IT施設予約　有 ②倉見スポーツ公園 開放日　365日 利用件数　727コマ 自主事業　0件 IT施設予約　有	年間利用件数（件）	1,700 1,996	1,700 2,105	1,950 2,068	1,950 3,518	1,950	A	成果 ・田端スポーツ公園においては、指定管理者制度導入以来、施設が良好に維持管理されている。 また、自主事業として、陸上トラックを利用し、陸上教室を開催した。 課題 平日の専用利用が少ない。	健康・スポーツ課

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
76	学校体育施設の有効活用 開放施設数 ② 利用件数 ④ IT施設予約有無	前年度に引き続き、地域の生涯学習活動の拠点となる施設の修繕等整備をし、有効活用を図ります。	①開放施設数 体育館：8（小学校5、中学校3） 野外運動場：7（小学校5、中学校2）※中学校については、夜間照明施設を含む その他：1（南小学校ふれあいホール） ②利用件数：7,991件 ③IT施設予約：有	年間利用件数（件）	6,800 8,874	7,000 9,581	12,700 9,465	13,000 7,991	~~13,300~~ 10,200	C	学校体育施設等を学校の教育に支障のない範囲で、地域の団体に開放することで、社会教育その他公共の為に活用することが出来た。（※なお、令和元年度については、前年より利用件数が減少しているが、それは台風19号やコロナウィルスの影響により施設開放を行えない月が多かったことによる） 学校体育施設等開放事業における制度運用を見直す必要がある。（予約方法や利用方法など、より公平で利用しやすい制度に）	H28～29 教育総務課 H30～R2 教育施設・給食課
77	文書館の有効活用 ① 開館日数 ③ 利用者数（閲覧件数＋レファレンス数）	①開館日数は、年間313日を予定。 ③閲覧・レファレンスは開館時間中、随時行う。	開館日数は、年間289日であった。予定より減少したのは、3月5日から新型コロナウィルス感染症拡大防止のために臨時休館としたためである。なお、臨時休館中も電話等でのレファレンス対応は行った。	年間利用者数（人）	580 668	590 639	596 572	601 602	607	A	館蔵資料に基づいたレファレンス対応を展開できたと考える。今後も継続していきたい。	文書館
78	地域集会所の有効活用 開放施設数 ② 利用件数 ④ IT施設予約有無	引き続き、指定管理を地域集会所運営委員会連絡協議会（地域集会所を持っている自治会を中心とした運営委員会の集合体）に委託し、施設の有効活用を図っていく。	引き続き、指定管理を地域集会所運営委員会連絡協議会に委託し、施設の有効活用を図った。	年間利用件数（件）	4,000 3,628	4,000 3,669	4,000 3,592	4,000 3,629	4,000	A	公共施設等総合管理計画による地域集会所の方向性について、引き続き現状や課題の把握に努めた。 台風や豪雨による修繕や、経年による空調機の交換等が必要な施設が多く、長期的計画を立てる必要がある。	協働文化推進課

4　参加を支える環境づくり

①参加しやすくするための環境づくり

NO	事業名 / 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告										担当課
			元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 / 下段：実績値					R1評価	事業の成果・課題等		
					H28	H29	H30	R1	R2				
79	講座開催時の託児の実施	講座内容により、託児の実施を各課へ依頼する。	講座内容に応じて、託児の実施をするよう各課へ依頼した。	講座・教室での実施率（%）	20	20	20	20	20	C	各講座・教室の託児の必要性を判断をするのが難しいため、R1実績値は全講座・教室数に対する託児実施率を記載。 託児が必要な講座が多い子育て支援課の託児実施率は、38.7%となっている。		協働文化推進課
	子育て世代が参加しやすい環境づくりを推進します。				11	10	7	6					
80	手話通訳・要約筆記等の設置及び派遣	講座内容により、手話通訳派遣の実施を各課へ依頼する。	講座内容に応じて、手話通訳派遣の実施をするよう各課へ依頼した。	講座・教室での実施率（%）	5	5	5	5	5	C	実施率は昨年度よりも増加しているが、引き続きすべての人が学習に参加しやすい環境づくりとして手話通訳・要約筆記等の設置及び派遣をより進めていく必要がある。 なお、R1実績値は全講座・教室数に対する手話通訳派遣の実施率を記載。		協働文化推進課
	障害者や高齢者が生涯学習に参加しやすくなるよう、情報のバリアフリー化を推進します。				3	1	1	3					
81	土日休日開催	講座内容により、勤労者などが参加しやすい曜日での実施を各課へ依頼する。	講座内容に応じて、勤労者などが参加しやすい曜日での実施をするよう各課へ依頼した。	講座・教室での実施率（%）	25	25	30	30	30	A	講座の参加対象者に応じて平日開催の講座等もあるが、全講座に対する土日休日開催の割合は目標に達しており、参加しやすい環境づくりが進められている。		協働文化推進課
	学生や勤労者など生涯学習活動への時間が限られる層が参加しやすいように開催時間を工夫します。				32	32	37	35					
82	夜間開催	講座内容により、勤労者などが参加しやすい時間帯での実施を各課へ依頼する。	講座内容に応じて、勤労者などが参加しやすい時間帯での実施をするよう各課へ依頼した。	講座・教室での実施率（%）	3	3	3	3	3	C	各講座・教室の夜間開催の必要性を判断をするのが難しいため、R1実績値は全講座・教室数に対する夜間開催実施率を記載。 勤労者が対象の講座については夜間開催を実施している。		協働文化推進課
	勤労者など生涯学習活動への時間が限られる層が参加しやすいように開催時間を工夫します。				2	2	1	1					

NO	事業名 事業内容	元年度実行計画	元年度事業報告 元年度実施状況	目標指標（単位）	上段：目標数値 下段：実績値 H28	H29	H30	R1	R2	R1評価	事業の成果・課題等	担当課
83	講座開催時のアンケート調査の実施 参加者の意見を聴取し、満足度や課題などを把握することで、参加しやすい環境づくりを推進します。	開催する講座・教室において、参加者に対しアンケート調査を実施するよう、各事業担当課に依頼する。	開催する講座・教室において、参加者に対しアンケート調査を実施するよう、各事業担当課に依頼した。	講座・教室での実施率（%）	100 38	100 36	100 36	100 35	100	C	講座・教室の実施形態によっては、アンケート調査を実施するのが難しいものもあるが、参加者の満足度や意見等を把握し、次回の講座の企画等に活かすため、さらにアンケート調査の実施を進めていく必要がある。	協働文化推進課
84	インターネットを活用した参加申込 Eメールやホームページからの申し込みなど、ICT（情報通信技術）活用をすることで参加しやすい環境づくりを推進します。	開催する講座・イベント等について、Eメールやホームページからの申込みが出来るよう、各事業担当課へ依頼する。	開催する講座・イベント等について、Eメールやホームページからの申込みが出来るよう、各事業担当課へ依頼した。	講座・教室での実施率（%）	100 8	100 7	100 6	100 2	100	C	Eメールやホームページから申し込みが出来るようにしている講座でも、実際の申し込みは申し込み用紙や電話によるものが多いが、インターネットによる申し込みができないことにより参加の機会を得られないということがないように、インターネットを活用した参加申込を進める必要がある。	協働文化推進課

第５節　参加を支える環境の整備

４　参加を支える環境づくり

①参加しやすくするための環境づくり

【各課内訳】

※表中、「実績」は参加しやすい環境を整えて参加者を募集した講座等の件数、「実施」は「実績」のうち実際に実施した講座等の件数

	担当課	講座・教室等の開催有無	開催数合計	79 託児			80 手話通訳			80 要約筆記			81 土日休日		82 夜間		83 アンケート		84 インターネット		事業の成果・課題等
			件数	実績		実施	実績		実施	実績		実施	件数	開催数に対する割合(%)	件数	開催数に対する割合(%)	件数	開催数に対する割合(%)	件数	開催数に対する割合(%)	
				件数	開催数に対する割合(%)	件数	件数	開催数に対する割合(%)	件数	件数	開催数に対する割合(%)	件数									
1	広報戦略課	無																			
2	文書館	有	8	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	8	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	古文書講座は定員を上回る参加者があり、盛況であった。 企画展関連行事として、ワークショップ「まわし読み広報」を計画したが、参加申込み者がなく、流会となった。PR方法、開催内容などを再検討し、いずれかの機会に再度計画したい。
3	協働文化推進課	有	4	2	50.0	2	2	50.0	2	1	25.0	0	2	50.0	0	0.0	4	100.0	4	100.0	土日開催やメールでの受付、必要に応じて託児や手話通訳依頼し、町民が参加しやすい講座等の開催に努めた。また、今後のよりよい事業の開催に向け参加者アンケートを積極的に行った。
4	町民安全課	有	32	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	25	78.1	0	0.0	1	3.1	0	0.0	(災害対策)回数は減となったが、概ね計画通りの実施ができ、一定の成果が上がったと思われる。 (交通安全)町内5小学校にて授業の時間を交通安全教室の開催にあててもらった。高齢者向けについては茅ヶ崎警察署と茅ヶ崎市に連絡をもらい、合同で実施した。引き続きの実施が必要。
5	町民窓口課	有	1	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	被害にあわないための消費生活ミニ講座を、改選後の民生委員児童委員に向け、民生委員児童委員協議会定例会内で実施できた。そのため、昨年度よりも多くの参加者を得られた。
6	福祉課	無																			
7	高齢介護課	有	192	0	0.0	0	14	7.3	14	0	0.0	0	1	0.5	0	0.0	1	0.5	0	0.0	新型コロナウィルス感染症の影響で一部開催が中止されたものもあったが、開催回数を大きく伸ばすことができた事業もあった。引き続き自発的な活動を促していけるよう支援を行う。
8	子育て支援課	有	106	41	38.7	35	0	0.0	0	0	0.0	0	5	4.7	0	0.0	87	82.1	0	0.0	新型コロナウィルス感染症拡大防止のため中止した講座があったが、ほぼ予定どおり事業を実施することができた。
9	保育・青少年課	無																			
10	健康・スポーツ課	有	12	1	8.3	1	0	0.0	0	0	0.0	0	7	58.3	0	0.0	9	75.0	0	0.0	新型コロナウィルス感染症拡大防止のため中止になった講座があったが、ほぼ予定どおり事業を実施することができた。

担　当　課	講座・教室等の開催有無	開催数合計	79			80						81		82		83		84		事業の成果・課題等
			託児			手話通訳			要約筆記			土日休日		夜間		アンケート		インターネット		
		件数	実績		実施	実績		実施	実績		実施	件数	開催数に対する割合(%)	件数	開催数に対する割合(%)	件数	開催数に対する割合(%)	件数	開催数に対する割合(%)	
			件数	開催数に対する割合(%)	件数	件数	開催数に対する割合(%)	件数	件数	開催数に対する割合(%)	件数									
11 産業振興課	有	4	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	1	25.0	2	50.0	3	75.0	3	75.0	労働問題に関する講座や相談会を実施し、引き続き勤労者の不安解消に努めた。課題としては町単独での実施は難しいため、関係団体と連携して実施していく必要がある。
12 環境課	有	9	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	4	44.4	0	0.0	1	11.1	0	0.0	無料の講師派遣等を活用し、多くの方に参加いただけるよう様々なテーマで環境教室・学習を環境団体と連携して実施することができた。天候やスケジュールの都合から実施できなかった事業があった。 参加人数については、定員に満たない事業がいくつかあり、PRの方法について検討を進めていく。
13 都市計画課	無																			
14 選挙管理委員会事務局	有	2	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	引き続き、選挙や投票に関する基礎的知識を身につける機会を提供していく。
15 教育総務課	有	8	0	0.0	0	1	12.5	1	0	0.0	0	8	100.0	0	0.0	3	3.0	5	62.5	土日開催やメールでの受付等を行い、町民が参加しやすい講座等の開催に努めた。
16 学校教育課	無																			
17 町民センター・公民館	有	208	0	0.0	0	6	2.9	6	0	0.0	0	114	54.8	1	0.5	113	54.3	0	0.0	土日など町民が参加しやすい時期に講座等の開催に努めた。また、今後のよりよい事業の開催に向け参加者アンケートを積極的に行った。
18 総合図書館	有	97	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	70	72.2	1	1.0	25	25.8	0	0.0	乳幼児向けおはなし会を毎月第1日曜日を増やしたところ、父親の参加が増えた。
19 教育施設・給食課	無																			
20 予防課	有	21	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	3	14.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	前年度よりも実施回数が減ってしまった。救命についての普及啓発も課題になる
合　計		704	44	6.3	38	23	3.3	23	1	0.1	0	248	35.2	4	0.6	247	35.1	12	1.7	
令和元年度評価			C			C						A		C		C		C		

「寒川　学びプラン」令和元年度事業報告の評価

［ 寒川町生涯学習推進会議評価 ］

・第１節　情報提供体制・相談体制について（重点事業①、②）

　全ての事業で目標数値を達成しており、十分な情報提供・相談の体制ができている。町民が積極的に生涯学習に取り組めるよう、引き続き体制を維持し、さらなる充実を図っていただきたい。

・第２節　ライフステージごとの学習について

　達成度評価では、一部の事業を除いてＡまたはＢ評価となっており、概ねライフステージに応じた学習機会を提供できている。事業の成果、課題等を含め評価が甘くならないように事業に取り組み、町民が生涯にわたって学習活動を行うことができるよう、さらなる学習機会の充実を図っていただきたい。

・第３節　分野ごとの学習について（重点事業③）

　一部の事業でＣまたはＤ評価となっている。目標達成に向けた課題を整理し、改善策を講じるとともに、引き続き、学習ニーズや個別の課題に対応した学習の場や機会の充実を図っていただきたい。

・第４節　学習成果の活用について

　達成度評価では、一部の事業を除いてＡまたはＢ評価となっており、学習成果を活用していくための支援体制ができている。今後さらに、学びの成果が町民の自発的な活動につなげていけるようなしくみや機会の充実を図っていただきたい。

・第５節　参加を支える環境の整備について（重点事業④、⑤）

　６事業がＣ評価、３事業がＤ評価となっている。原因分析、検証を行い改善策を講じるとともに、引き続き、だれもが学習活動に参加しやすくするための環境づくりに取り組んでいただきたい。